

平成 28 年台風 10 号による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成 28 年 11 月 16 日
14 時 00 分 現在
内 閣 府

1 気象状況（気象庁情報：11月16日12:00現在）

(1) 気象の概況

- 8月21日（日）に四国の南海上で発生した台風第10号は、26日（金）には発達しながら北上し、30日朝には関東地方に接近、30日17時半頃、暴風域を伴ったまま岩手県大船渡市付近に上陸し、速度を上げながら東北地方を通過して日本海に抜けるという、特異な進路をたどった。台風が東北地方太平洋側に上陸したのは気象庁が1951年に統計を開始して以来初めて。
- 台風第10号の影響で、岩手県宮古市、久慈市で1時間に80ミリの猛烈な雨となったほか、28日0時から31日6時までに北海道上士幌町で平年の8月一ヶ月に降る雨量を超える329ミリを観測し記録的な大雨となるなど、東北地方から北海道地方を中心に西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となった。また、最大瞬間風速が岩手県宮古市で37.7メートル、北海道せたな町で36.5メートルなど東日本から北日本では暴風となり、海は猛烈なしけとなった所があった。

(2) 大雨等の状況（8月28日0時～8月31日24時）

・主な1時間降水量（アメダス観測値）

高知県	安芸郡馬路村	魚梁瀬	85.5ミリ	29日4時15分まで
高知県	安芸郡田野町	田野	82.5ミリ	29日3時58分まで
岩手県	久慈市	下戸鎖	80.0ミリ	30日18時35分まで
岩手県	宮古市	宮古	80.0ミリ	30日17時52分まで
東京都	三宅村	三宅島	80.0ミリ	28日2時54分まで
岩手県	下閉伊郡岩泉町	岩泉	70.5ミリ	30日18時21分まで
北海道	伊達市	大滝	70.0ミリ	30日22時29分まで
高知県	安芸市	安芸	62.0ミリ	29日3時59分まで
高知県	香美市	繁藤	60.5ミリ	29日2時41分まで
東京都	三宅村	三宅坪田	59.5ミリ	28日1時47分まで

・主な24時間降水量（アメダス観測値）

埼玉県	秩父市	三峰	245.5ミリ	30日15時00分まで
岩手県	久慈市	下戸鎖	231.0ミリ	30日19時40分まで
北海道	河東郡上士幌町	ぬかびら源泉郷	221.5ミリ	31日10時00分まで
福島県	福島市	鷺倉	212.5ミリ	30日14時10分まで
青森県	青森市	酸ヶ湯	206.5ミリ	30日20時00分まで
岩手県	上閉伊郡大槌町	大槌	206.0ミリ	30日18時30分まで
奈良県	吉野郡上北山村	上北山	204.0ミリ	30日2時20分まで
岩手県	下閉伊郡岩泉町	岩泉	203.5ミリ	30日19時10分まで
三重県	多気郡大台町	宮川	198.5ミリ	30日2時10分まで
東京都	三宅村	三宅島	198.0ミリ	28日20時00分まで

・主な期間降水量（アメダス観測値）

北海道	河東郡上士幌町	ぬかびら源泉郷	355.0ミリ
福島県	福島市	鷺倉	296.0ミリ
岩手県	久慈市	下戸鎖	287.0ミリ

北海道	河西郡中札内村	上札内	284.5 ミリ
埼玉県	秩父市	三峰	275.5 ミリ
三重県	多気郡大台町	宮川	268.0 ミリ
東京都	三宅村	三宅島	262.0 ミリ
青森県	青森市	酸ヶ湯	253.5 ミリ
岩手県	下閉伊郡岩泉町	岩泉	251.0 ミリ
北海道	釧路市	阿寒湖畔	241.0 ミリ

(3) 強風の状況 (8月28日0時~8月31日24時)

・主な風速 (アメダス観測値)

山形県	酒田市	飛鳥	25.3m/s	(西)	30日18時16分
北海道	函館市	高松	24.8m/s	(東南東)	30日21時31分
北海道	奥尻郡奥尻町	奥尻	24.4m/s	(南東)	30日22時31分
北海道	白老郡白老町	白老	23.6m/s	(東南東)	30日22時40分
青森県	八戸市	八戸	23.6m/s	(東)	30日19時27分
北海道	浦河郡浦河町	浦河	22.7m/s	(東南東)	30日22時11分
北海道	奥尻郡奥尻町	米岡	21.8m/s	(南南西)	30日23時29分
北海道	函館市	函館	21.7m/s	(東南東)	30日21時28分
北海道	稚内市	宗谷岬	21.5m/s	(東)	30日19時05分
北海道	久遠郡せたな町	せたな	21.5m/s	(東)	30日22時05分

・主な瞬間風速 (アメダス観測値)

岩手県	宮古市	宮古	37.7m/s	(南東)	30日18時04分
北海道	函館市	高松	36.5m/s	(東北東)	30日19時56分
北海道	久遠郡せたな町	せたな	36.5m/s	(東)	30日21時34分
北海道	伊達市	伊達	35.2m/s	(南東)	30日21時34分
青森県	八戸市	八戸	35.0m/s	(東)	30日19時26分
北海道	浦河郡浦河町	浦河	34.7m/s	(東南東)	30日22時04分
北海道	奥尻郡奥尻町	奥尻	34.6m/s	(東南東)	30日22時28分
北海道	函館市	函館	34.2m/s	(東南東)	30日21時23分
北海道	茅部郡森町	森	33.7m/s	(東)	30日20時45分
青森県	むつ市	脇野沢	33.6m/s	(東)	30日20時19分

(4) 波浪の状況 (8月28日0時~8月31日24時)

・主な波浪最高値

【気象庁所管】

宮城県	唐桑	6.8m	30日16時00分
-----	----	------	-----------

【国土交通省港湾局所管】

青森県	むつ小川原港	9.1m	30日20時00分
岩手県	久慈港	9.0m	30日20時20分
福島県	小名浜港	7.8m	30日10時40分
福島県	相馬港	7.6m	30日14時00分
茨城県	鹿島港	7.0m	30日10時20分
茨城県	茨城港常陸那珂	6.9m	30日10時00分
宮城県	仙台塩釜港	6.3m	30日15時40分
宮城県	石巻港	6.3m	30日15時00分
北海道	苫小牧港	6.2m	31日0時40分

北海道	十勝港	6.1m	31日2時00分
GPS 波浪計	岩手中部沖	11.7m	30日17時00分
GPS 波浪計	岩手北部沖	11.6m	30日19時40分
GPS 波浪計	宮城北部沖	10.4m	30日16時00分
GPS 波浪計	青森東岸沖	10.1m	30日20時40分
GPS 波浪計	宮城中部沖	10.0m	30日15時20分
GPS 波浪計	福島県沖	9.7m	30日12時40分

(5) 潮位の状況 (8月28日0時~8月31日24時)

・主な最高潮位(波浪の影響による短周期変動を除去した値)

【兵庫県所管】

兵庫県 津居山 標高 1.0m 30日12時30分

2 人的・物的被害の状況 (消防庁情報: 11月10日10:00現在)

都道府県名	人的被害					住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
北海道	2	2		2		30	91	913	135	302	11	191
青森県			3	4				136	2	24		
岩手県	20	3		4		472	2,281	78	104	1,362		2,526
宮城県			1					12		6		1
秋田県			1					3				2
福島県								1				
合計	22	5	5	10		502	2,372	1,143	241	1,694	11	2,720

〈死者の状況〉

- 北海道: 1名 (大樹町において、20歳代男性が橋の崩落により車が転落し死亡)
- 1名 (新得町において、70歳代男性が橋の崩落により車が転落し死亡)
- 岩手県: 1名 (久慈市において、80歳代女性が家屋への浸水により死亡)
- 9名 (岩泉町乙茂の高齢者福祉施設にて、入所者9名が濁流に巻き込まれ心肺停止状態で発見、死亡を確認)
- 1名 (岩泉町穴沢において、70歳代男性が増水した川に流され心肺停止状態で発見、死亡を確認)
- 1名 (岩泉町乙茂において、70歳代男性を心肺停止状態で発見、死亡を確認)
- 1名 (岩泉町乙茂において、50歳代男性を発見、死亡を確認)
- 1名 (岩泉町岩泉において、40歳代女性を発見、死亡を確認)
- 1名 (岩泉町中里において、90歳代女性を発見、死亡を確認)
- 1名 (岩泉町浅内において、60歳代女性を発見、死亡を確認)
- 1名 (岩泉町岩泉において、60歳代男性を発見、死亡を確認)
- 1名 (岩泉町袈野において、70歳代男性を発見、死亡を確認)
- 1名 (岩泉町二升石において、50歳代男性を発見、死亡を確認)
- 1名 (岩泉町二升石において、70歳代女性を発見、死亡を確認)

〈行方不明者の状況〉

- 北海道: 1名 (清水町において、男性が車ごと流され行方不明)
- 1名 (清水町において、男性が建物ごと流され行方不明)
- 岩手県: 2名 (岩泉町において、女性2名が行方不明)
- 1名 (宮古市において、男性が行方不明)

〈重傷者の状況〉

- 青森県: 1名 (八戸市において、60歳代男性が自宅屋根から転落し、足を骨折)

1名（青森市において、70歳代男性が風にあおられ脚立から転落し、足を骨折）

1名（青森市において、80歳代女性が風にあおられ転落し、左腕を骨折）

秋田県：1名（鹿角市において、50歳代男性が梯子から落下し、足を骨折）

宮城県：1名（名取市において、70歳代女性が自宅にて強風にあおられたドアに左手をはさまれ、中指切断）

3 避難の状況（消防庁情報：11月10日10:00現在）

(1) 避難指示・避難勧告の状況（8月30日～9月6日までに発令された市町村）

都道府県名	避難指示	避難勧告
北海道	稚内市 富良野市 南富良野町 斜里町 日高町 新得町 清水町 芽室町 中札内村 幕別町 豊頃町 足寄町 浦幌町	帯広市 苫小牧市 稚内市 富良野市 登別市 占冠村 利尻町 利尻富士町 斜里町 白老町 日高町 様似町 新冠町 音更町 士幌町 新得町 清水町 芽室町 幕別町 池田町 豊頃町 足寄町 浦幌町
青森県	六ヶ所村	青森市 八戸市 むつ市 野辺地町 横浜町 東北町 六ヶ所村 三戸町 南部町
岩手県	宮古市 久慈市 遠野市 釜石市 住田町 大槌町 岩泉町 普代村 一戸町	宮古市 大船渡市 久慈市 遠野市 一関市 陸前高田市 釜石市 西和賀町 住田町 大槌町 岩泉町 普代村 軽米町 九戸村 一戸町
宮城県		丸森町

(2) 避難所の状況

【岩手県】 9箇所 195名（11月4日 17時00分現在）

都道府県名	市区町村名	避難所数	避難者数
岩手県	岩泉町	8	172
	田野畑村	1	23
合計		9	195

※ 岩泉町については、自主避難所の数を含む

(3) 孤立の状況等（9月18日に全て解消）

【岩手県】 ※最大時：9月2日に岩手県が調査結果を取りまとめた時点

久慈市 107世帯 220名（9月13日に全て解消）

岩泉町 428世帯 873名（9月18日に全て解消）

合計 535世帯 1,093名

4 その他の状況

(1) 土砂災害（国土交通省情報：11月16日10:00現在）

ア 土石流等（161件）

都道府県名	市町村名	人的被害			人家		
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
北海道	清水町	8件	-	-	-	-	1戸
	新得町	3件	-	-	-	-	-
	南富良野町	2件	-	-	-	-	-

		日高町	2件	-	-	-	-	-	-
岩手県	146件	宮古市	18件	-	-	-	1戸	-	2戸
		遠野市	5件	-	-	-	-	-	-
		釜石市	1件	-	-	-	-	-	-
		岩泉町	116件	-	-	-	3戸	16戸	63戸
		久慈市	6件	-	-	-	-	-	-
合計	161件			名	名	名	4戸	16戸	66戸

イ かけ崩れ (16件)

都道府県名	市町村名	人的被害			人家				
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊		
青森県	4件	平内町	1件	-	-	-	-	-	
		六ヶ所村	1件	-	-	-	-	-	
		東通村	1件	-	-	-	-	-	
		風間浦村	1件	-	-	-	-	-	
岩手県	9件	岩泉町	4件	-	-	-	-	-	
		洋野町	1件	-	-	-	-	1戸	
		軽米町	2件	-	-	1名	-	2戸	
		久慈市	1件	-	-	-	-	1戸	
		大槌町	1件	-	-	-	-	-	
宮城県	1件	石巻市	1件	-	-	-	-	-	
福島県	2件	いわき市	2件	-	-	-	-	-	
合計	16件			名	名	1名	戸	戸	4戸

(2) 河川 (国土交通省情報 : 11月16日 10:00 現在)

ア 被害状況

(ア) 一般被害

<国管理河川> (合計2水系5河川) 浸水は全て解消済み

整備局	水系	河川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上(戸)	床下(戸)	原因	全壊(戸)	半壊(戸)	原因	面積(約ha)	
北海道	石狩川	空知川	南富良野町	決壊	68	92	-	-	-	決壊	130.0	床上・床下戸数は160戸
北海道	石狩川	空知川	南富良野町							溢水	2.0	
北海道	十勝川	札内川	帯広市		1	1				決壊	50.0	
北海道	十勝川	猿別川	幕別町	内水	34	13				内水	200.0	
北海道	十勝川	利別川	池田町	内水		1				内水	2.0	
北海道	十勝川	音更川	音更町							内水	0.5	下土幌二号樋門
北海道	十勝川	音更川	音更町							内水	0.5	木野第1樋門

<都道府県管理河川> (合計20水系40河川) 浸水は全て解消済み

都道府県	水系	河川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上(戸)	床下(戸)	原因	全壊(戸)	半壊(戸)	原因	面積(約ha)	
北海道	石狩川	空知川	南富良野町	溢水	5		-	-	-	溢水	65.0	-
北海道	石狩川	ユクトラシュベツ川	南富良野町	溢水		24	-	-	-	溢水	4.0	-
北海道	十勝川	美生川	芽室町	溢水	1	1	溢水			溢水	81.0	麦乾燥施設1棟:床下浸水
北海道	十勝川	芽室川	芽室町	決壊	47	67	決壊			決壊	250.0	-
北海道	十勝川	芽室川	清水町	溢水			溢水	3		溢水	154.0	家屋流出1戸
北海道	十勝川	ピウカ川	芽室町	溢水	1		-	-		溢水	0.1	-
北海道	十勝川	新帯広川	帯広市	越水			-	-		越水	1.5	-
北海道	十勝川	伏古別川	帯広市	内水	1		-	-		内水	0.4	-
北海道	十勝川	ベケレベツ川	清水町	溢水	5	30	溢水	10	4	溢水	160.0	家屋流出10戸
北海道	十勝川	久山川	清水町	溢水	1	6	溢水	5	1	溢水	210.0	家屋流出2戸
北海道	十勝川	戸島別川	帯広市	決壊	1	1	-	-		決壊	50.0	-
北海道	十勝川	佐幌川	清水町	溢水			-	-		溢水	2.5	-
北海道	十勝川	パンケ新得川	新得町	溢水	1	6	溢水		7	溢水	2.5	家屋流出2戸
北海道	奥薬別川	奥薬別川	斜里町	-	-	-	-	-	-	溢水	36.0	-
北海道	沙流川	沙流川	日高町	溢水		12		1	1	溢水	180.0	非住家全壊5戸、非住家半壊1戸
北海道	湧別川	湧別川	遠軽町							溢水	12.0	納屋5棟浸水
北海道	湧別川	武利川	遠軽町							溢水	8.0	-
北海道	斜里川	幾品川	斜里町							決壊	12.0	-
北海道	斜里川	秋の川	斜里町							溢水	54.0	-

					上流 22.4km			近隣の雨量観測所より暫定的に雨量データの補填を実施。
北海道	十勝川	十勝川	幕別町	右岸	KP45.0	その他	L=110m	低水護岸破損。 応急対策（大型土のう設置）実施済み。
北海道	十勝川	十勝川	帯広市	右岸	KP56.7	その他	L=250m	低水護岸破損。 応急対策（大型土のう設置）実施済み。
北海道	十勝川	十勝川	芽室町	右岸	KP68.2	その他	L=200m	低水護岸破損。 応急対策（大型土のう設置）実施済み。
北海道	十勝川	札内川	帯広市	左岸	KP25.0付近	決壊	L=200m	被災箇所：大正橋左岸下流、戸島別樋門箇所 L=200m程度、堤防が決壊。 緊急復旧工事完了。
北海道	十勝川	札内川	中札内村	左岸	KP40.5付近	決壊	L=200m	被災箇所：上札内橋左岸下流でL=200m程度、堤防が 決壊。 緊急復旧工事完了。
北海道	十勝川	札内川	帯広市	左岸	KP4.0	その他	1式	札内川水位観測所：水位標（H鋼）主水位計の流出。副 水位計で計測中。
北海道	十勝川	札内川	帯広市	右岸	KP6.2	その他	1式	中島橋水位観測所：水晶式主水位計の流出、量水板破 損。簡易水位計を設置済み、計測中。
北海道	十勝川	札内川	帯広市	右岸	KP15.0	その他	1式	南帯橋水位観測所：リードスイッチ式主水位計及び水 晶式副水位計の故障。 簡易水位計を設置済み、計測中。
北海道	十勝川	札内川	帯広市	右岸	KP20.6	その他	1式	第2大川水位観測所：リードスイッチ式主水位計の流 出、量水板破損。 副水位計で計測中。
北海道	十勝川	札内川	帯広市	左岸	KP7.8	その他	L=330m	低水護岸破損。 応急対策（大型土のう設置）実施済み。
北海道	十勝川	札内川	帯広市	右岸	KP14.8	その他	L=105m	低水護岸破損。 応急対策（大型土のう設置）実施済み。
北海道	十勝川	札内川	帯広市	左岸	KP25.0	その他	L=300m 程度	低水護岸破損。 応急対策実施済み。
北海道	十勝川	札内川	中札内村	左岸	KP38.8	その他	L=350m	低水護岸破損。 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	十勝川	札内川	中札内村	左岸	KP47.2	その他	L=200m	低水護岸破損。 応急対策（根固めブロック投入済み）実施済み
北海道	十勝川	札内川	帯広市	左岸	KP5.6	その他	L=180m	低水護岸破損。 応急対策（大型土のう設置）実施済み。
北海道	十勝川	札内川	中札内村	右岸	KP7.2	その他	L=400m	低水護岸破損。 応急対策（大型土のう設置）実施済み。
北海道	十勝川	札内川	帯広市	右岸	KP34.6	その他	1箇所	堤内排水路の侵食 応急対策（大型土のう）実施済み
北海道	十勝川	戸島別川	帯広市	左岸	KP13.6	その他	1式	戸島橋水位観測所：水圧式水位計の故障。 簡易水位計を設置済み、計測中。
北海道	十勝川	音更川	士幌町	左岸	KP21.2付近	決壊	L=150m	被災箇所：音和橋左岸上流でL=150m程度、堤防が決 壊。 緊急復旧工事完了。
北海道	十勝川	音更川	士幌町	左岸	KP22.6	洗掘	L=150m	堤防法尻の洗掘、南土欄築堤。 応急対策（根固めブロック乱積）実施済み。
北海道	十勝川	音更川	士幌町	右岸	KP13.4	洗掘	L=200m	堤防法尻の洗掘（L=200m）、駒場築堤、法尻まで約 13m。 応急対策（根固めブロック乱積）実施済み。
北海道	十勝川	音更川	音更町	右岸	KP9.0	その他	L=660m	低水護岸破損。 応急対策（大型土のう設置）実施済み。
北海道	十勝川	音更川	士幌町	左岸	KP28.2	その他	L=1120m	低水護岸破損。 応急対策（大型土のう設置）実施済み。
北海道	十勝川	音更川	音更町	左岸	KP11.4	その他	L=100m 程度	低水路天然河岸の侵食（L=100m程度）、堤防まで約59m 程度。応急対策（木流し工）実施済み
北海道	十勝川	音更川	音更町	左岸	KP15.2	その他	L=100m 程度	低水路天然河岸の侵食（L=100m程度）、堤防まで約 34.5m程度。応急対策（木流し工）実施済み。
北海道	十勝川	音更川	音更町	左岸	KP22.4	その他	L=300m 程度	低水路天然河岸の侵食（L=300m程度） 応急対策（根固めブロック投入）実施済み
北海道	十勝川	音更川	音更町	左岸	KP24.0	その他	L=200m 程度	低水路天然河岸の侵食（L=200m程度） 応急対策（木流し工及び根固めブロック投入）実施済 み
北海道	十勝川	音更川	音更町	左岸	KP24.6	その他	L=200m 程度	低水路天然河岸の侵食（L=200m程度） 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	十勝川	音更川	音更町	左岸	KP30.0	その他	1式	士幌川水位観測所：水位標（H鋼）及び水位計（主）流 出。 副水位計で計測中。
北海道	十勝川	音更川	音更町	左岸	KP6.6	その他	L=200m	低水護岸破損。 応急対策（大型土のう設置）実施済み。
北海道	十勝川	音更川	音更町	右岸	KP13.4	その他	L=230m	低水護岸破損。 応急対策（大型土のう設置）実施済み。
北海道	十勝川	音更川	音更町	左岸	KP13.8	その他	1箇所	低水路天然河岸の侵食 応急対策（大型土のう）実施済み
北海道	十勝川	音更川	音更町	右岸	KP16.0	その他	1箇所	低水路天然河岸の侵食 応急対策（大型土のう）実施済み
北海道	十勝川	利別川	池田町	左岸	KP8.3	その他	1式	利別川水位観測所：水晶式水位計（主）の故障（ケー ブル断線）。 副水位計で計測中。
北海道	十勝川	浦幌十勝川	浦幌町	左岸	KP3.6	その他	1式	十勝太水位観測所：水晶式水位計（副）の故障（ケー ブル断線）。 主水位計で計測中。
北海道	十勝川	然別川	芽室町	右岸	KP0.55	その他	1式	国見橋水位観測所：リードスイッチ式主水位計及び水 晶式副水位計の故障（ケーブル断線と推測）

									簡易水位計を設置済み、計測中。
北海道	十勝川	士幌川	音更町	左岸	KP0.1	その他	1箇所		堤防法尻の洗掘 応急対策（根固めブロック及びシート張）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP18.6	法崩れ	1箇所		越水、堤防裏法崩れ。 応急対策実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP24.6	漏水	L=50m		漏水、噴砂跡を確認。 応急対策（釜段工）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP26.0 ~27.2	漏水	L=950m		漏水、噴砂跡を確認。 応急対策（釜段工）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP54.4	その他	L=200m		天然河岸侵食、法尻まで11m程度。 応急対策（根固ブロック）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP55.2	その他	L=150m		天然河岸侵食、法尻まで7m程度。 応急対策（根固ブロック）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP61.8	その他	L=120m		河岸侵食、堤防まで5m程度。 応急対策（袋型根固）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP84.4	その他	L=30m		河岸侵食、応急対策（袋型根固）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	右岸	KP22.2~22.4	その他	1式		堤内側取付道路 路盤の流出 応急対策（補足砂利、整正）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP18.4~24.0	その他	3箇所		越水による光ケーブル腹付盛土法崩れ。 応急対策実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP15.6	その他	L=50m		管理用道路補修中 応急対策実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	右岸	KP39.0	その他	L=100m		管理用道路補修中 応急対策実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP40.8	その他	L=150m		管理用道路補修中 応急対策実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	右岸	KP49.4	その他	1式		北見水位観測所：第1測定柱及び主水位計が倒壊。 副水位計で計測中。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP22.0	その他	L=250m		低水護岸流出、山付き区間（道路まで30m未満） 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	常呂川	常呂川	北見市	右岸	KP23.4	その他	L=150m		天然河岸侵食、法尻まで30m程度。 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP30.7	その他	L=300m		低水護岸流出、山付き区間 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP55.8 付近	洗掘	L=40m		堤防護岸の基礎部洗掘。 応急対策（根固めブロック投入）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	訓子府町	右岸	KP69.2	その他	L=60m		天然河岸侵食、法尻まで40m程度。 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP31.0	その他	L=300m程度		天然河岸、無堤区間 経過観察中。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	右岸	KP32.7	その他	L=140m程度		天然河岸、無堤区間 経過観察中。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	右岸	KP34.8	その他	L=180m		低水護岸流出、法尻まで50m。 応急対策（木流し）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	右岸	KP36.8	洗掘	L=80m		堤防法尻及び高水敷の洗掘 応急対策（大型土のう）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	両岸	KP38.1	その他	L=50m		低水護岸流出、右岸法尻まで10m 応急対策（根固ブロック）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	北見市	左岸	KP40.9	その他	L=180m		低水護岸流出。 応急対策（大型土のう）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	訓子府町	左岸	KP62.9	その他	L=300m程度		河岸侵食、法尻まで40m。 応急対策（木流し）実施済み。
北海道	常呂川	常呂川	置戸町	右岸	KP82.8	その他	L=80m程度		河岸侵食、法尻まで8m。 応急対策（根固めブロック投入）実施済み。
北海道	釧路川	釧路川	弟子屈町	右岸	KP61.6	その他	L=20m		無堤部の天然河岸侵食、用地界まで10m程度。 応急対策（木流し・シート張）実施済み。
北海道	釧路川	釧路川	弟子屈町	右岸	KP71.8 ~71.87	その他	L=70m		天然河岸侵食、法尻まで37m程度。 応急対策（木流し）実施済み。
北海道	釧路川	釧路川	弟子屈町	左岸	KP59.2	その他	L=80m		既設護岸の破損。 応急対策（木流し）実施済み。
北海道	釧路川	釧路川	弟子屈町	右岸	KP66.2~66.5	その他	L=300m		無堤部の天然河岸侵食、用地界まで30m程度。 応急対策（木流し）実施済み。
北海道	釧路川	釧路川	弟子屈町	左岸	KP66.2	その他	L=45m		既設護岸の破損、法尻まで39m程度。 応急対策（木流し）実施済み。
北海道	釧路川	釧路川	弟子屈町	左岸	KP68.0~68.5	その他	L=545m		既設護岸の破損 応急対策（木流し）実施済み。
北海道	釧路川	釧路川	弟子屈町	右岸	KP68.1~68.3	その他	L=210m		既設護岸の破損（無堤部） 応急対策（木流し）実施済み。
北海道	釧路川	釧路川	弟子屈町	左岸	KP62.4	その他	約100m		河岸侵食（L=100m程度）、法尻まで25m程度迄進行。 応急対策（根固ブロック及び袋固ブロック投入）実施済み。
北海道	網走川	網走川	大空町	右岸	KP18.8	その他	L=20m		光ケーブル盛土法崩れ。 応急対策（シート張工）実施済み。
北海道	網走川	網走川	大空町	右岸	KP19.6	その他	L=150m		堤内排水法面に多数の穴あり。 応急対策済み。
北海道	湧別川	湧別川	湧別町	右岸	KP10.3 ~10.5	その他	約250m		河岸侵食（L=150m程度）、法尻まで26m程度。 応急対策（根固めブロック積積）実施済み。
北海道	渚滑川	渚滑川	紋別市	右岸	KP0.0	その他	L=5m		河口砂浜の一部陥没。 応急対策実施済み。
北海道	渚滑川	渚滑川	紋別市	左岸	KP6.9	その他	L=10m		宇津々樋門吐口水路背面の一部洗掘。 応急対策実施済み。
北海道	渚滑川	渚滑川	紋別市	右岸	KP15.2	その他	L=20m		管理用通路の一部洗掘。 応急対策実施済み。
北海道	渚滑川	渚滑川	紋別市	右岸	KP15.8	その他	L=10m		低水護岸天端保護工のめくれ。（L=10m程度） 応急対策実施済み。

東北	最上川	丹生川	大石田町	右岸	1.6k	洗掘	L=50m	河岸洗掘 応急対策（大型土のう）実施済
東北	高瀬川	高瀬川	東北町	左岸	8.5k	洗掘	L=110m	河岸洗掘 応急対策（大型土のう）実施済
東北	高瀬川	高瀬川	東北町	左岸	15.8k	洗掘	L=380m	河岸洗掘 応急対策（大型土のう）実施済
北陸	信濃川	千曲川	坂城町	右岸	93.75kp	その他	L=155m	護岸流出 重点監視中

<都道府県管理河川> (合計48水系134河川1,033件)

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		対策状況
				状態	数量 (件数)	
北海道	斜里川	幾品川	斜里町	決壊	1	緊急復旧完了(9/4) L=25m、
北海道	十勝川	戸島別川	帯広市	決壊	1	緊急復旧完了(9/10) L=320m、
北海道	十勝川	戸島別川	帯広市	洗掘	37	経過観察
北海道	十勝川	戸島別川	中札内村	洗掘	4	経過観察
北海道	十勝川	帯広川	帯広市	洗掘	7	経過観察
北海道	十勝川	帯広川	芽室町	洗掘	13	経過観察
北海道	十勝川	芽室川	芽室町	決壊	1	緊急復旧完了(9/9) L=450m、
北海道	十勝川	芽室川	芽室町	洗掘	42	経過観察
北海道	十勝川	芽室川	芽室町	その他	1	経過観察
北海道	十勝川	美生川	芽室町	その他	1	経過観察
北海道	十勝川	美生川	芽室町	洗掘	78	応急対策完了 大型土のう、ブロック(9/1~9/16)
北海道	十勝川	佐幌川	清水町	洗掘	10	経過観察
北海道	十勝川	佐幌川	新得町	洗掘	13	経過観察
北海道	十勝川	佐幌川	新得町	洗掘	1	応急対策完了 大型土囊(9/6~9/8)
北海道	十勝川	ペケレベツ川	清水町	洗掘	6	応急対策完了 大型土囊(9/1~9/16)、ブロック、土堤
北海道	十勝川	ペケレベツ川	清水町	洗掘	13	経過観察
北海道	十勝川	ペケレベツ川	清水町	その他	1	経過観察
北海道	十勝川	然別川	音更町	洗掘	18	経過観察
北海道	十勝川	然別川	鹿追町	その他	1	経過観察
北海道	十勝川	ハギノ川	鹿追町	洗掘	6	経過観察
北海道	十勝川	ハギノ川	音更町	洗掘	9	経過観察
北海道	十勝川	パンケオタソイ川	新得町	洗掘	3	応急対策完了 流木除去(9/15~20) 土のう(9/12)
北海道	十勝川	パンケオタソイ川	新得町	洗掘	3	経過観察
北海道	十勝川	パンケオタソイ川	新得町	洗掘	1	応急対策完了 大型土囊 ブロック 土堤(9/6~9/17)
北海道	十勝川	パンケオタソイ川	新得町	洗掘	1	経過観察
北海道	十勝川	広内川	新得町	洗掘	1	応急対策完了 大型土囊(9/5)
北海道	十勝川	広内川	新得町	洗掘	4	経過観察
北海道	十勝川	パンケ新得川	新得町	洗掘	10	応急対策完了 土囊(9/10~20)
北海道	十勝川	音更川	上士幌町	洗掘	35	応急対策完了 大型土囊 ブロック(9/1~9/16)
北海道	十勝川	音更川	士幌町	洗掘	5	応急対策完了 大型土囊 ブロック(9/1~9/16)
北海道	十勝川	ピウカ川	芽室町	洗掘	50	経過観察
北海道	十勝川	洪山川	芽室町	洗掘	24	経過観察
北海道	十勝川	久山川	清水町	洗掘	2	応急対策完了 大型土のう ブロック 土堤(9/2~9/7)
北海道	十勝川	久山川	芽室町	洗掘	20	経過観察
北海道	十勝川	茂発谷川	幕別町	洗掘	16	経過観察
北海道	十勝川	売買川	帯広市	洗掘	10	経過観察
北海道	十勝川	パンケホロナイ川	芽室町	洗掘	9	経過観察
北海道	十勝川	サラベツ川	中札内村	洗掘	4	経過観察
北海道	十勝川	サラベツ川	更別村	洗掘	28	経過観察
北海道	十勝川	長流枝内川	音更町	洗掘	16	経過観察
北海道	十勝川	鎮鎌川	清水町	洗掘	1	経過観察
北海道	十勝川	ホネオップ川	清水町	洗掘	22	経過観察
北海道	十勝川	ホネオップ川	清水町	洗掘	6	応急対策完了 大型土囊(9/17~23)
北海道	十勝川	ホネオップ川	清水町	洗掘	2	応急対策完了 流木除去(9/16~17)
北海道	十勝川	小林川	清水町	洗掘	11	応急対策完了 流木除去(9/15) 大型土囊・土堤(9/5~9/16)
北海道	十勝川	小林川	清水町	洗掘	2	経過観察
北海道	十勝川	イワシマクシベツ川	清水町	洗掘	2	経過観察
北海道	十勝川	イワシマクシベツ川	清水町	洗掘	3	経過観察
北海道	十勝川	サツチャルベツ川	更別村	洗掘	9	経過観察
北海道	十勝川	サツチャルベツ川	更別村	洗掘	1	経過観察
北海道	十勝川	猿別川	更別村	洗掘	1	経過観察
北海道	十勝川	浦幌川	浦幌町	洗掘	12	経過観察
北海道	十勝川	瀬多来川	浦幌町	洗掘	1	経過観察
北海道	十勝川	流布川	浦幌町	洗掘	3	経過観察
北海道	十勝川	打内川	浦幌町	洗掘	1	経過観察
北海道	十勝川	士幌川	音更町	その他	1	経過観察
北海道	十勝川	第二売買川	帯広市	洗掘	10	経過観察
北海道	十勝川	居辺川	池田町	洗掘	20	経過観察
北海道	十勝川	パンケチン川	音更町	洗掘	10	経過観察
北海道	十勝川	ペンケチン川	音更町	洗掘	10	経過観察
北海道	十勝川	九号川	新得町	洗掘	2	経過観察
北海道	十勝川	清水ビバウシ川	清水町	洗掘	1	経過観察
北海道	豊似川	豊似川	広尾町	その他	1	経過観察
北海道	石狩川	空知川	南富良野町	洗掘	5	応急対策完了(9/2~10)
北海道	石狩川	空知川	南富良野町	洗掘	7	経過観察
北海道	石狩川	ユクトラシュベツ川	南富良野町	洗掘	1	経過観察
北海道	湧別川	武利川	遠軽町	洗掘	1	経過観察
北海道	沙流川	沙流川	日高町	洗掘	6	経過観察
北海道	沙流川	沙流川	日高町	洗掘	7	経過観察
北海道	沙流川	パンケヌシ川	日高町	洗掘	1	経過観察

北海道	沙流川	アベツ川	平取町	洗掘	6	経過観察
北海道	真沼津川	真沼津川	新ひだか町	洗掘	1	応急対応完了 (9/1~9/3) 大型土囊
北海道	日高幌別川	日高幌別川	浦河町	洗掘	1	応急対策完了 (9/1~9/16) 大型土囊
北海道	様似川	様似川	様似町	洗掘	1	応急対策完了 (9/1~9/3) 大型土囊 築堤盛土
北海道	様似川	様似川	様似町	洗掘	1	経過観察
北海道	幌満川	幌満川	様似町	洗掘	1	経過観察
北海道	歴舟川	歴舟川	大樹町	洗掘	8	経過観察
北海道	歴舟川	歴舟川	大樹町	その他	2	経過観察
北海道	歴舟川	又ビナイ川	大樹町	洗掘	2	経過観察
北海道	楽古川	楽古川	広尾町	その他	1	経過観察
北海道	楽古川	楽古川	広尾町	洗掘	1	経過観察
北海道	広尾川	広尾川	広尾町	洗掘	1	経過観察
北海道	紋別川	紋別川	広尾町・太樹町	洗掘	1	経過観察
北海道	紋別川	紋別川	大樹町	洗掘	3	経過観察
北海道	鳥崎川	鳥崎川	森町	洗掘	1	応急対策完了 (9/6~9/11) 立木除去
青森	高瀬川	二ツ森川	七戸町	決壊	1	緊急復旧完了 (9/1)、大型土囊
青森	高瀬川	中野川	七戸町	その他	1	護岸破損、経過観察
青森	奥入瀬川	奥入瀬川	十和田市	その他	3	護岸破損、経過観察
青森	奥入瀬川	藤島川	十和田市	その他	1	護岸破損、経過観察
青森	奥入瀬川	生内川	十和田市	その他	2	護岸破損、経過観察
青森	奥入瀬川	熊の沢川	十和田市	その他	1	護岸破損、経過観察
青森	奥入瀬川	中里川	十和田市	その他	2	護岸破損、経過観察
青森	堤川	合子沢川	青森市	その他	3	護岸破損、経過観察
青森	堤川	横内川	青森市	その他	1	護岸破損、経過観察
青森	野内川	野内川	青森市	その他	1	護岸破損、経過観察
青森	堀差川	堀差川	平内町	その他	1	護岸破損、経過観察
青森	古佐井川	古佐井川	佐井村	その他	3	護岸破損、経過観察
青森	大佐井川	大佐井川	佐井村	その他	1	護岸破損、経過観察
青森	脇野沢川	脇野沢川	むつ市	その他	3	護岸破損、経過観察
岩手	鶴住居川	鶴住居川	釜石市	洗掘	2	応急対策完了 (9/8)、大型土囊
岩手	鶴住居川	鶴住居川	釜石市	洗掘	4	経過観察
岩手	鶴住居川	鶴住居川	釜石市	その他	7	護岸破損、経過観察
岩手	甲子川	甲子川	釜石市	洗掘	3	経過観察
岩手	甲子川	甲子川	釜石市	その他	2	護岸破損、経過観察
岩手	小籠川	小籠川	大槌町	洗掘	1	経過観察
岩手	大槌川	大槌川	大槌町	その他	1	護岸破損、応急対策完了 (9/4)、大型土囊
岩手	大槌川	大槌川	大槌町	その他	5	護岸破損、経過観察
岩手	津軽石川	津軽石川	宮古市	洗掘	1	経過観察
岩手	津軽石川	荒川川	山田町	洗掘	1	経過観察
岩手	閉伊川	閉伊川	宮古市	洗掘	1	応急対策完了 (9/6)、大型土囊
岩手	閉伊川	閉伊川	宮古市	洗掘	6	経過観察
岩手	閉伊川	近内川	宮古市	洗掘	1	経過観察
岩手	閉伊川	長沢川	宮古市	洗掘	1	応急対策完了 (9/7)、大型土囊
岩手	閉伊川	長沢川	宮古市	洗掘	2	経過観察
岩手	閉伊川	刈屋川	宮古市	その他	1	護岸破損、経過観察
岩手	閉伊川	夏屋川	宮古市	その他	3	護岸破損、経過観察
岩手	閉伊川	鈴久名川	宮古市	洗掘	2	経過観察
岩手	閉伊川	鈴久名川	宮古市	その他	1	護岸破損、経過観察
岩手	閉伊川	倉の沢川	宮古市	その他	2	護岸破損、経過観察
岩手	閉伊川	小国川	宮古市	洗掘	6	経過観察
岩手	閉伊川	小国川	宮古市	その他	7	護岸破損、経過観察
岩手	閉伊川	薬師川	宮古市	その他	1	護岸破損、経過観察
岩手	摂待川	摂待川	宮古市	洗掘	2	経過観察
岩手	田代川	田代川	宮古市	洗掘	7	経過観察
岩手	織笠川	織笠川	山田町	洗掘	1	経過観察
岩手	小本川	小本川	岩泉町	決壊	1	緊急復旧完了 (9/7)
岩手	小本川	小本川	岩泉町	洗掘	10	経過観察
岩手	小本川	小本川	岩泉町	その他	24	護岸破損、経過観察
岩手	小本川	清水川	岩泉町	その他	9	護岸破損、経過観察
岩手	普代川	普代川	普代村	その他	1	護岸破損、経過観察
岩手	普代川	茂市川	普代村	その他	2	護岸破損、経過観察
岩手	安家川	安家川	岩泉町	その他	9	護岸破損、経過観察
岩手	安家川	安家川	野田村	その他	2	護岸破損、経過観察
岩手	久慈川	久慈川	久慈市	洗掘	1	応急対策完了 (9/26)、大型土囊
岩手	久慈川	久慈川	久慈市	洗掘	2	経過観察
岩手	久慈川	久慈川	久慈市	その他	6	護岸破損、経過観察
岩手	久慈川	田沢川	久慈市	その他	4	護岸破損、経過観察
岩手	久慈川	日野沢川	久慈市	その他	5	護岸破損、経過観察
岩手	久慈川	長内川	久慈市	その他	1	護岸破損、応急対策完了 (9/20)、大型土囊
岩手	久慈川	長内川	久慈市	その他	2	経過観察
岩手	久慈川	田子内川	久慈市	その他	1	護岸破損、経過観察
岩手	久慈川	夏井川	久慈市	その他	2	護岸破損、経過観察
岩手	久慈川	遠別川	久慈市	洗掘	4	経過観察
岩手	久慈川	遠別川	久慈市	その他	7	護岸破損、経過観察
岩手	久慈川	川又川	久慈市	洗掘	5	経過観察
岩手	久慈川	川又川	久慈市	その他	4	護岸破損、経過観察
岩手	宇部川	宇部川	久慈市	その他	2	護岸破損、経過観察
岩手	宇部川	泉沢川	野田村	その他	1	護岸破損、経過観察
岩手	宇部川	明内川	野田村	その他	4	護岸破損、経過観察
岩手	有家川	大野川	洋野町	その他	1	護岸破損、経過観察
岩手	高家川	オリハ川	久慈市	その他	1	護岸破損、経過観察

岩手	新井田川	瀬月内川	久慈市	洗掘	4	経過観察
岩手	新井田川	瀬月内川	九戸村	洗掘	9	経過観察
岩手	新井田川	瀬月内川	軽米町	洗掘	6	経過観察
岩手	新井田川	小玉川	軽米町	洗掘	2	経過観察
岩手	馬淵川	馬淵川	一戸町	洗掘	2	経過観察
岩手	馬淵川	馬淵川	一戸町	その他	2	護岸破損、経過観察
岩手	馬淵川	馬淵川	葛巻町	洗掘	4	経過観察
岩手	馬淵川	馬淵川	葛巻町	その他	3	護岸破損、経過観察
岩手	馬淵川	元町川	葛巻町	その他	6	護岸破損、経過観察
岩手	北上川	猿ヶ石川	遠野市	洗掘	1	経過観察
岩手	北上川	猿ヶ石川	遠野市	その他	1	水制工流失、経過観察
岩手	北上川	中沢川	遠野市	その他	7	護岸破損、経過観察
岩手	北上川	早瀬川	遠野市	その他	1	護岸破損、応急復旧完了(9/16)、大型土嚢
岩手	北上川	早瀬川	遠野市	その他	15	護岸破損、経過観察
岩手	北上川	来内川	遠野市	その他	1	護岸破損
岩手	北上川	小鳥瀬川	遠野市	洗掘	2	応急対策完了(9/14)、大型土嚢
岩手	北上川	小鳥瀬川	遠野市	洗掘	20	経過観察
岩手	北上川	小鳥瀬川	遠野市	その他	2	護岸破損、応急対策完了(9/16)、大型土嚢
岩手	北上川	小鳥瀬川	遠野市	その他	7	護岸破損、経過観察
岩手	北上川	荒川	遠野市	その他	2	護岸破損、応急対策完了(9/16)、大型土嚢
岩手	北上川	荒川	遠野市	その他	1	護岸破損、経過観察
岩手	北上川	赤沢川	遠野市	洗掘	1	経過観察
岩手	北上川	河内川	遠野市	洗掘	2	経過観察
岩手	北上川	山谷川	遠野市	洗掘	2	経過観察
岩手	北上川	丹藤川	盛岡市	洗掘	1	経過観察
岩手	気仙川	気仙川	陸前高田市	洗掘	2	経過観察
岩手	気仙川	気仙川	住田町	その他	6	護岸破損、経過観察
岩手	気仙川	坂本川	住田町	洗掘	2	経過観察
宮城	名取川	川内沢川	名取市	その他	1	護岸変形・変状、経過観察
宮城	名取川	広瀬川	仙台市	洗掘	1	経過観察
宮城	阿武隈川	内川	丸森町	その他	1	護岸変形・変状、経過観察
宮城	阿武隈川	白石川	七ヶ宿町	洗掘	1	護岸変形・変状、経過観察
宮城	北上川	金流川	栗原市	洗掘	1	経過観察
山形	最上川	臈気川	尾花沢市	洗掘	1	応急対策完了
山形	最上川	蔵王川	上山市	洗掘	1	経過観察
山形	最上川	松尾川	山形市	その他	1	護岸破損、経過観察
山形	最上川	松尾川	山形市	洗掘	2	応急対策完了(9/3) 大型土嚢
山形	最上川	中沢川	尾花沢市	その他	2	護岸破損、経過観察
福島	阿賀野川	梵天川	猪苗代町	その他	1	護岸破損、経過観察
福島	阿武隈川	三百川	川俣町	その他	1	護岸破損、経過観察
福島	阿武隈川	塩野川	伊達市	その他	1	護岸破損、経過観察
福島	浅見川	浅見川	広野町	その他	1	護岸破損、経過観察

(3) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：9月30日12:00現在）

【東北電力】（9月30日12:00時点）

・ 停電状況：約100戸

岩手県：約100戸（下閉伊郡岩泉町）

＜復旧見通し＞

・ 道路改修等が行われ、車両の通行が可能となった段階で、順次、復旧作業に着手

○設備被害情報

- ・ 岩泉発電所（岩手県）（水力発電設備：河川増水による浸水に伴う停止）
- ・ 岩泉第二発電所（岩手県）（水力発電設備：放水路他損壊に伴う停止）
- ・ 山口発電所（岩手県）（水力発電設備：河川増水による浸水、取水口流出に伴う停止）
- ・ 浅内発電所（岩手県）（河川増水による浸水に伴う停止）

イ 一般ガス（経済産業省情報：9月30日12:00現在）

・ 現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：11月16日13:00現在）

（ア）断水状況：解消済み【10/8】

（最大断水戸数：16,613戸+336人）

※青森県むつ市、宮城県気仙沼市については8月30日に、北海道羅臼町、函館市、洞爺湖町、森町、広尾町については8月31日に（広尾町は飲用不可での給水再開。9月6日に濁水解消）、北海道帯広市、岩手県葛巻町、大槌町、遠野市については9月1日に、岩手県普代村については9月2日に、南富良野町については9月4日に、大樹町については9月7日に、宮古市、野田村については9月9日に、久慈市、軽米町については9月10日に、新得町、

占冠村については9月13日に（新得町は飲用不可での給水再開。9月18日に濁水解消）、清水町については9月14日に（一部飲用不可での給水再開。9月15日に濁水解消）、日高町については9月29日に（飲用不可での給水再開。10月1日に濁水解消）、岩泉町については10月8日に、それぞれ断水解消。

エ 通信関係（総務省情報：11月15日17:00現在）

	事業者（サビ ^ス 名）	被害状況等	最大被害数 ※1
固定（注1）	NTT 東日本	・復旧済み。	<ul style="list-style-type: none"> 中継光ケーブルの断線により、北海道<small>かみかわぐんしみずちよう そらちぐんみなみふらのちよう</small>上川郡清水町、空知郡南富良野町、岩手県<small>しもへいぐんかわいむら</small>宮古市（旧：下閉伊郡川井村）、<small>しもへいぐんいわいずみちよう</small>下閉伊郡岩泉町、岩手県<small>くじし</small>久慈市、岩手県<small>しもへいぐんふだいむら</small>下閉伊郡普代村の一部エリアにて電話等が利用できない状況。 中継光ケーブルの断線により北海道<small>おびひろし</small>帯広市にて市外発着信ができない状況（加入者数は数万規模） 岩手県下閉伊郡普代村、田野畑村の一部エリアにてADSLが利用できない状況。
	NTT 西日本	・被害なし。	・被害なし。
	NTT コミュニケーション ^ス	<small>とまこまいひがし おびひろ</small> <ul style="list-style-type: none"> 苫小牧東～帯広間で中継ケーブル断したものの、迂回救済によりサービス影響なし。→復旧済み。 	<small>とまこまいひがし おびひろ</small> <ul style="list-style-type: none"> 苫小牧東～帯広間で中継ケーブル断。 現地に社員を派遣し、複数個所で落橋、土砂崩れ等による断線を確認（復旧の見通し立たず）
	KDDI	・被害なし。	・被害なし。
	ソフトバンク	・復旧済み	・光ケーブルの断線により専用線：38回線、BB：ADSL647回線が利用できない状況。
携帯電話等（注2）	NTT ドコモ	<ul style="list-style-type: none"> 11局（北海道：11局、青森県：復旧済み、岩手県：復旧済み、宮城県：復旧済み）が停波。 ※北海道、<small>さるぐん</small>沙流郡<small>ひだかちよう かさいぐん</small>日高町、河西郡<small>なかさつないむら かみかわぐん</small>中札内村、上川郡<small>しみずちよう</small>清水町の一部においてエリアカバーされていない状況。 	<ul style="list-style-type: none"> 407局（北海道：301局、青森県：6局、岩手県：109局、宮城県：1局）が停波。 ※北海道<small>そらちぐんみなみふらのちよう れぶんぐんれぶんちよう</small>空知郡南富良野町、礼文郡礼文町、<small>かみかわぐんびえいちよう ふらのし えさしぐんえさしちよう</small>上川郡美瑛町、富良野市、枝幸郡枝幸町、<small>あかんぐんつるいむら くしろぐんくちろちよう</small>阿寒郡鶴居村、釧路郡釧路町、釧路市、<small>あつけしぐん あつけしちよう はまなちよう ねむろし</small>厚岸郡（厚岸町・浜中町）、根室市、<small>かわかみぐん てしかがちよう しべちやちよう しらぬかぐん</small>川上郡（弟子屈町・標茶町）、白糠郡<small>しらぬかちよう しべつぐん なかしべつちよう しべつちよう</small>白糠町、標津郡（中標津町・標津町）、<small>あぼしりぐんびほろちよう めなしぐんらうすちよう あぶたぐん</small>網走郡美幌町、目梨郡羅臼町、虻田郡<small>とうやこちよう とよらちよう るすつむら のつけぐん</small>（洞爺湖町、豊浦町、留寿都村）、野付郡<small>べつかいちよう さるぐんひだかちよう むろらんし だてし</small>別海町、沙流郡日高町、室蘭市、伊達市、<small>ちとせし むろらんし うすぐんそうべつちよう かさいぐん</small>千歳市、室蘭市、有珠郡壮瞥町、河西郡<small>めむろちよう さらべつむら なかさつないむら かとうぐん</small>（芽室町・更別村・中札内村）、河東郡<small>おとふけちよう しほろちよう しかおいちよう かみしほろちよう</small>（音更町・士幌町・鹿追町・上士幌町）、<small>ひろおぐん ひろおちよう たいきちよう とかちぐん</small>広尾郡（広尾町・大樹町）、十勝郡<small>うらほろちよう かみかわぐん しんとくちよう しみずちよう</small>浦幌町、上川郡（新得町・清水町）、<small>かやべぐんもりまち くどうぐん ちよう ふたみぐん</small>茅部郡森町、久遠郡せたな町、二海郡

		<p>やくもちょう はこだてし ほくとし かめだぐんなえちよう 八雲町、函館市、北斗市、亀田郡七飯町、 せたなぐんいまかねちよう あしよろぐん あしよろちよう 瀬棚郡今金町、足寄郡（足寄町・ りくべつちよう おびひろし なかがわぐん いけだちよう 陸別町）、帯広市、中川郡（池田町・ とよこちちよう ほんべつちよう まくべつちよう かみいそぐん 豊頃町・本別町・幕別町）、上磯郡 きこないちよう しゃりぐん しゃりちよう こしみずちよう 木古内町、斜里郡（斜里町・小清水町・ きよさとちよう ところぐん くんねつぶちよう きろまちよう 清里町）、常呂郡（訓子府町・佐呂間町・ おけとちよう きたみし あぼしりぐん おおぞらちよう 置戸町）、北見市、網走郡（大空町・ つべつちよう びほろちよう あぼしりし もんべつぐん 津別町・美幌町）、網走市、紋別郡 えんがるちよう おこつべちよう にしおこつべむら たきのうえちよう （遠軽町・興部町・西興部村・滝上町・ ゆうべつちよう おうむちよう もんべつし 湧別町・雄武町）、紋別市、岩手県 しもへいぐん いわいずみちよう たのはたむら ふだいむら 下閉伊郡（岩泉町・田野畑村・普代村）、 かまいしし いわてぐんくずまきまち くじし みやこし 釜石市、岩手郡葛巻町、久慈市、宮古市、 くのへぐん かるまいまち のだむら おおふなとし 九戸郡（軽米町・野田村）、大船渡市、宮城 けせんぬまし 県気仙沼市の一部においてエリアカバーされて いない可能性あり。</p>
KDDI (au)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5局（北海道：5局、青森県：復旧済み、岩手県：復旧済み）が停波。 ※北海道の一部通行規制エリア（沙流郡日高町）を除きエリアカバー済み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 158局（北海道：82局、青森県：12局、岩手県：64局）が停波。 ※北海道伊達市大滝区、千歳市、茅部郡森町、空知郡南富良野町、沙流郡日高町、上川郡清水町、二海郡八雲町、函館市、北斗市、幌泉郡えりも町、有珠郡壮瞥町、河西郡芽室町、川上郡標茶町、岩手県下閉伊郡岩泉町、山田町、田野畑村、釜石市、久慈市、宮古市、九戸郡軽米町、二戸市、青森県三戸郡階上町、東津軽郡平内町、八戸市の一部においてエリアカバーされていない可能性あり。

ソフトバンク	<p>【携帯電話】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9局（北海道：9局、青森県：復旧済み、岩手県：復旧済み）が停波。 <p>※北海道の一部通行規制エリア（沙流郡日高町）を除き、暫定復旧作業等によりエリアカバー済み。</p> <p>【PHS】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 復旧済み。 	<p>【携帯電話】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 384局（北海道：162局、青森県：22局、岩手県：200局）が停波。 <p>※北海道函館市、伊達市、北斗市、茅部郡森町、久遠郡せたな町、二海郡八雲町、磯谷郡蘭越町、瀬棚郡今金町、虻田郡豊浦町、勇払郡占冠村、空知郡南富良野町、沙流郡日高町、幌泉郡えりも町、青森県三戸郡南部町、岩手県宮古市、久慈市、下閉伊郡岩泉町、田野畑村、普代村、九戸郡洋野町、九戸郡軽米町、野田村、二戸郡一戸町、二戸市の一部においてエリアカバーされていない可能性あり。</p> <p>【PHS】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 106局（北海道：27局、岩手県：79局）が停波 <p>※岩手県下閉伊郡岩泉町、久慈市、九戸郡洋野町の一部においてエリアカバーされていない可能性あり。</p>
UQコミュニケーションズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 復旧済み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 33局（北海道：16局、青森県：8局、岩手県：6局、宮城県：3局）が停波。 <p>※北海道函館市の一部においてエリアカバーされていない状況</p> <p>※岩手県下閉伊郡の一部においてエリアカバーされていない状況</p>
ワイヤレスティップランニング	<ul style="list-style-type: none"> ・ 復旧済み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 27局（北海道：17局、青森県：5局、岩手県：5局）が停波中。 <p>※北海道茅部郡森町、伊達市、青森県八戸市の一部においてエリアカバーされていない可能性あり。</p>

○主な原因は停電及び伝送路断

（注1）事業者が把握可能な範囲の情報を記載

（注2）携帯電話等事業者が設置している基地局数は各社で異なり、停波中の基地局数は、サービス影響の規模を直接表すものではない

※1 総務省への報告値の中で最大のもの（被害局数の最大値と県ごとの被害局数の最大値）を記載

【その他の通信事業者】

（総務省情報：9月23日17時00分現在）

	事業者	被害状況等
固定	東北インテリジェント通信	○すべて復旧済み

（総務省情報：11月15日17時00分現在）

	事業者	被害状況等
固定	Hotnet	<p>■道央エリア（これまで室蘭エリアと表記）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 室蘭 ・ 強風による光ケーブル断線（加入1回線）

	<ul style="list-style-type: none"> ・【復旧完了】 ・伊達 ・倒木による光ケーブル断線（加入10回線） ・【復旧完了】 ・ひだか ・情報ボックス管路損傷による光ケーブル断線（加入2回線） ●【継続中（9/15→1回線復旧、残る1回線の復旧目途は今年度中の回線復旧は難しいと判断。（早くて次年度春以降の予定）】 <p>■道南エリア（これまで函館エリアと表記）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・函館西 ・倒木による光ケーブル断線（加入1回線） ・【復旧完了】 ・島崎 ・土砂崩れによるケーブル断線 ・中継1区間 ・【復旧完了】 ・恵山 ・倒木による光ケーブル断線（加入1回線） ・【復旧完了】 ・森 ・倒木による光ケーブル断線（加入1回線） ・【復旧完了】 <p>■道北エリア（これまで富良野エリアと表記）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落合 ・柱及び光ケーブルが流され断線（加入9回線） ・【復旧完了】 ・南富良野 ・情報ボックス管路損傷による光ケーブル断線（加入6回線） ・【復旧完了】 <p>■道東エリア（これまで帯広エリアと表記）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清水 ・情報ボックス管路損傷による光ケーブル断線（加入8回線）（中継1区間） ●【継続中（復旧目途：12日の週）】 ・【復旧完了】
ニューメディア	<p>（伝送路）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入船町：停電と倒木による断線→8/31 17:50 復旧
ワイコム株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・八雲町：一部地域で停電により基地局障害（FWA基地局）→8/31 18:01 復旧

<防災行政無線>

被害なし

<DEURAS（電波監視システム）>

被害なし

オ 放送関係（総務省情報：11月15日17:00現在）

<テレビジョン>

- ・岩手県岩泉町いわいづみちょうの中継局（NHK、テレビ岩手、岩手朝日テレビ、IBC岩手放送、岩手めんこいテレビ）1局が停波（商用電源断によるもの）。

影響数：653世帯 →復旧済み

- ・北海道南富良野町の中継局（北海道放送、札幌テレビ、北海道テレビ、北海道文化放送、テレビ北海道）1局が停波（商用電源断によるもの）。

影響数：886世帯（民放分） →復旧済み

<AM>

- ・STVラジオ

北海道帯広市において停波。 ※番組を伝送する有線回線が現用・予備とも停止
→復旧済み

<FM>

- ・(株)エフエム岩手

岩手県宮古市において停波（商用電源断によるバッテリー枯渇のため） →復旧済み

<コミュニティFM>

- ・函館山ロープウェイ(株)FMいるか

①北海道函館市の中継局（日浦中継局）において放送中断。

※電波は出ているが無変調状態。事故原因は暴風による放送中継回線の途絶とみられる。→復旧済み

②北海道函館市の中継局（南茅部中継局）において放送中断（現地停電の長時間化によるバッテリー枯渇のため、送信機器の電源断によるもの）。→復旧済み

- ・だて観光協会

北海道内の中継局において停波（暴風による停電及びUPS枯渇のため）。

影響数：954世帯 →復旧済み

<ケーブルテレビ>

- ・(株)ニューメディア函館センター

北海道函館市等において停波（倒木及び商用電源停電のため）

影響数：約20世帯 →復旧済み

- ・三陸ブロードネット(株)

岩手県釜石市において停波（光ファイバの切断（飛来物による断線）のため）

影響数：138世帯 →復旧済み

(4) 道路（国土交通省情報：11月16日10:00現在）

ア 高速道路

- ・被災による通行止め：なし

イ 直轄国道

- ・被災による通行止め：1路線1区間

路線名	所在地	被災状況	備考
国道274号	北海道沙流郡日高町千栄～上川郡清水町清水 [L=44km]	落橋、道路洗掘、土砂流入、擁壁崩壊	[8/30 11:15～8/30 16:00(区間延伸)～8/30 22:15(区間延伸)～8/31 6:00(事象変更)～8/31 18:30(区間縮小)]

ウ 補助国道

- ・被災による通行止め：1区間

路線名	所在地	被災状況	備考
国道 399 号	宮城県七ヶ宿町字稲子～福島県福島市飯坂町～山形県高畠町金原 [L=13.0km]	道路崩壊	・ 通行止開始日時：8月30日 15:30～ ・ 人身物損なし、孤立なし、迂回路あり

エ 都道府県道、政令市道（国土交通省情報：11月16日 10:00 現在）

○被災による通行止め：計14区間

- ・ 北海道10区間（路肩崩壊3、橋台洗掘6、法面崩落1）
- ・ 岩手県 3区間（路肩崩壊1、土砂流出2）
- ・ 福島県 1区間（路肩崩落1）

(5) 交通機関（国土交通省情報：11月16日 10:00 現在）

ア 鉄道

（施設被害）

- ・ JR北海道 根室線 新得駅構内 橋りょう流失、新得駅～十勝清水駅間 橋りょう流失、十勝清水駅～羽帯駅間 橋りょう流失・土砂流入・路盤流出・護岸変状、十勝清水駅構内 線路冠水、御影駅～芽室駅間 道床・路盤流出、金山駅～東鹿越駅間 土砂流入、幾寅駅～新得駅間 土砂流入、落合駅～新得駅間 線路流出・橋脚先掘・土砂流入・流木支障
- ・ JR北海道 石勝線 トナム駅～新得駅間 路盤流出・流木支障、トナム駅構内 路盤流出

- ・ JR東日本 山田線 川内駅～茂市駅間 土砂流入、路盤流出、護岸変状

（運行状況）

- ・ 在来線の状況 2 事業者 3 路線 運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開	主な被害状況等
北海道旅客鉄道	根室線	富良野～東鹿越	8/30	4:44		
北海道旅客鉄道	根室線	東鹿越～新得	8/30	4:44		新得駅構内 橋りょう流失 金山駅～東鹿越駅間 土砂流入 幾寅駅～新得駅間 土砂流入 落合駅～新得駅間 線路流出、橋脚先掘、土砂流入、流
北海道旅客鉄道	根室線	新得～芽室	8/31	始発		新得駅～十勝清水駅間 橋りょう流失 十勝清水駅構内 線路冠水 十勝清水駅～羽帯駅間 橋りょう流失・土砂流入・路盤流出・護岸変状 御影駅～芽室駅間 道床・路盤流出
北海道旅客鉄道	石勝線	トナム～新得	8/30	始発		トナム駅～新得駅間 路盤流出・流木支障 トナム駅構内 路盤流出
東日本旅客鉄道	山田線	川内～茂市	8/30	12:00		川内駅～茂市駅間 土砂流入、路盤流出、護岸変状

イ 自動車関係

- ・ 高速バス関係 運休なし
- ・ 路線バス関係 1事業者1路線運休

事業者名	路線（方面）名	被害状況	備考（運行休止区間等）
北海道中央バス（株）	焼山線	運休	
東日本交通（株）	岩泉～茂市	通常運行	

ウ 海事関係

（ア）運航状況

- ・ 欠航便なし

エ 港湾関係

(ア) 港湾施設の被害状況

都道府県名	管理者名	港格	港湾名	地区名	被害状況
北海道	白老町	地方	白老港	本港地区	・臨港道路舗装が一部破損及び10cm程度陥没(復旧中)
北海道	浦河町	地方	浦河港	-	・越波により臨港道路の一部区間通行止め(8/31 01:30~17:00) 通行止解除 ・護岸が一部破損(立入り禁止措置中)
北海道	釧路市	重要	釧路港	東港区・西港区	【東港区】 ・北埠頭-9m 岸壁の上部工、防舷材一部破損(復旧中) 【西港区】 ・第4埠頭岸壁の防舷材が破損(復旧中)
北海道	室蘭市	国際拠点	室蘭港	築地地区・崎守地区・祝津絵鞆地区	【築地地区】 ・倉庫が一部破損(復旧中) ・臨港道路に倒木(撤去済み) 【崎守地区】 ・臨港道路に倒木(撤去済み) 【祝津絵鞆地区】 ・緑地内に倒木(撤去済み) ・防風施設が一部破損(復旧中)
北海道	苫小牧港管理組合	国際拠点	苫小牧港	西港区・東港区	【西港区(本港地区)】 ・東第3・4岸壁の防舷材が破損(復旧中) 【西港区(汐見地区)】 ・漁港区棧橋の接続部が破損(復旧中) ・臨港道路の舗装等が一部破損(安全措置済み、通行に支障なし) 【東港区(勇払浜地区)】 ・マリーナ浮棧橋が一部破損(利用に支障なし)
北海道	広尾町	重要	十勝港	外港地区・本港地区	・港内に漂流物が漂着(撤去完了)
北海道	函館市	地方	トドホッケ 檣法華港	本港地区	・護岸被覆ブロックが一部破損
青森県	青森県	重要	青森港	油川地区・沖館地区	【油川地区】 ・臨港道路が冠水のため一部区間通行止め(8/30 19:35~8/31 07:00) 通行止解除 【沖館地区】 ・岸壁フェンスの一部破損及びサブゲートの倒壊(復旧済み)
青森県	青森県	地方	川内港	-	・物揚場前面に漂流物が漂着(撤去完了)
岩手県	岩手県	重要	久慈港	半崎地区	・高波浪のため臨港道路が一部区間通行止め(8/30 14:00~8/31 07:00) 通行止解除 ・-5.5m 岸壁前面泊地に漂流物が漂着(撤去完了) ・-4m 泊地の一部が土砂埋没(利用に支障なし) ・防波堤の消波ブロックが飛散
岩手県	岩手県	重要	大船渡港	茶屋前地区 湾口地区	【茶屋前地区】 ・臨港道路が冠水のため一部区間通行止め(8/30 15:00~21:40) 通行止解除 【湾口地区】 ・工事中防波堤取付部のブロックに一部ズレ等が発生
岩手県	岩手県	重要	宮古港	出崎地区・日立浜地区・クワガサキ 鎌ヶ崎地区	【出崎地区】 ・導流堤が一部損壊 【日立浜地区・鎌ヶ崎地区】 ・港内に漂流物が漂着(撤去完了)
岩手県	岩手県	地方	小本港	小本地区	・物揚場前面に漂流物が漂着(利用に支障なし、撤去完了)

宮城県	宮城県	国際拠点	仙台塩釜港	石巻港区・ 仙台港区・ 塩釜港区	<p>【石巻港区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨港道路が冠水のため一部区間通行止め（8/30 14:15～20:30）通行止解除 <p>【仙台港区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高砂コンテナターミナル及び向洋埠頭のフェンス一部損壊（制限区域への立入防止措置済） ・南防波護岸の水叩きが一部破損 ・東防波護岸の水叩きが一部破損 ・臨港道路南海岸線の歩道及び側溝が一部破損 ・臨港道路南海岸線の道路法面が一部破損（通行に支障なし） ・緑地護岸の背後が陥没（復旧中） <p>【塩釜港区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨港道路が冠水のため一部区間通行止め（8/30 13:20～18:40）通行止解除 ・小浜防波堤の被覆石が飛散
宮城県	宮城県	地方	御崎港	崎浜地区・ 下の浜地区	<p>【崎浜地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑地の舗装ブロックが破損 ・防波堤の被覆ブロックが飛散 <p>【下の浜地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防潮堤の水叩き及び側溝が一部埋塞 ・護岸フェンスが一部破損 <p>【御崎地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防波堤の消波ブロックが飛散
宮城県	宮城県	地方	金華山港	-	・船揚場の斜路が一部破損
宮城県	宮城県	地方	雄勝港	-	・船揚場のブロックに一部ズレ
福島県	福島県	重要	相馬港	本港地区	・防波堤ケーソンが一部移動
茨城県	茨城県	重要	鹿島港	外港地区	・ケーソン上部に一部軽微な損傷
京都府	京都府	重要	舞鶴港	-	護岸及び物揚場が一部冠水（冠水解消）
兵庫県	兵庫県	地方	津居山港	-	物揚場冠水（冠水解消）
兵庫県	兵庫県	地方	柴山港	-	物揚場及び臨港道路冠水（冠水解消、通行止解除）

(イ) 港湾海岸施設の被害状況

都道府県名	管理者名	港格	港湾名	海岸名	被害状況
北海道	苫小牧港 管理組合	国際拠点	苫小牧港	苫小牧港海岸	・西港区（汐見地区）護岸のブロックが飛散
北海道	浦河町	地方	浦河港	浦河港海岸	・陸閘が一部破損
宮城県	宮城県	国際拠点	仙台塩釜港	仙台塩釜港 海岸	<p>【塩釜港区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉田浜護岸の捨石が飛散 ・寒風沢離岸堤の消波ブロックが飛散 ・桂島前浜突堤の被覆ブロックが飛散 <p>【石巻港区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雲雀野離岸堤の消波ブロックが飛散 ・西浜離岸堤の消波ブロックが飛散
茨城県	茨城県	地方	河原子港	河原子港海岸	遊歩道ブロックが一部破損（復旧中）

オ 航空関係

(ア) 空港施設

- ・被害なし

(イ) 欠航便

- ・欠航便なし

カ 下水道

<処理施設>

都道府県名	市町村・流域等名	下水処理場名	被害状況等	対応状況等
北海道	十勝川流域	十勝川流域下水道浄化センター	一部設備が浸水し故障	処理機能に影響なし

<ポンプ場>

(岩手県宮古市)

- ・宮古中継ポンプ場：ポンプ場の浸水により機能停止していたが、ポンプは9/3か

ら稼働開始し応急復旧済。

(岩手県久慈市)

- ・中央ポンプ場(雨水)：ポンプ場の浸水により、ポンプ2台のうち1台が機能停止していたが、復旧済。また、一部の設備が浸水により故障しているが、手動での稼働が可能であるため機能上支障なし。

(北海道芽室町)

- ・西工雨水ポンプ場：ポンプ場の浸水により機能停止していたが、浸水は解消しポンプ場周辺に堆積していた土砂の撤去も完了。詳細調査の結果は異常無し。
- ・第2中継汚水ポンプ場：ポンプ場の浸水により機能停止していたが、浸水は解消し、現在ポンプは運転中。

<管渠・マンホール>

(北海道新得町)

- ・マンホールポンプ：停電により機能が停止。また、圧送管を添架している橋梁の橋台背面部の土砂が流出し圧送管が破断していたが、現在仮配管を設置し応急復旧済。

(岩手県久慈市)

- ・マンホールポンプ：浸水により2箇所の機能が停止していたが、2箇所とも応急復旧済。

(岩手県下閉伊郡岩泉町)

- ・管渠：河川出水により道路路肩が崩壊し、下水管渠が2箇所(φ150mm:L=約70m、L=約77m)で流出していたが、2箇所とも仮配管で応急復旧済。
- ・マンホールポンプ：2箇所で浸水により機能が停止していたが、2箇所とも応急復旧済。

キ 公営住宅等関係

- ・北海道内の公営住宅及び特定公共賃貸住宅5団地(45戸)で床上浸水。
- ・北海道及び岩手県内の公営住宅5団地(53戸)で床下浸水。
- ・北海道内の公営住宅12団地(16棟)で屋根の破損。

※ 詳細な被害状況は調査中

ク 官庁施設

- ・東北地方整備局管内の4施設にて被害情報あり(3施設：浸水、1施設：土砂流入により建物損傷)。

ケ 物流関係

<倉庫施設>

都道府県	倉庫名	被害内容
北海道	清水運送株式会社営業倉庫	近隣河川の増水により施設下の土砂の一部が流出、倉庫施設一部損壊 寄託貨物の一部に被害

(6) 医療施設、福祉施設等関係 (厚生労働省情報：11月16日13:00現在)

ア 医療施設

- ・北海道 1病院報告あり。(浸水(診療に制限あり))
- ・岩手県 1診療所報告あり。(浸水(診療不可))
- ・北海道・東北地方の労災病院(北海道中央労災病院せき損センター、北海道中央労災病院、釧路労災病院、青森労災病院、東北労災病院、秋田労災病院、福島労災病院)、国立病院機構21病院、地域医療機能推進機構7病院、国立ハンセン病療養所2施設については被害なし

イ 福祉施設

(ア) 高齢者施設

<北海道> (物的被害95件、人的被害なし。)

- ・特別養護老人ホーム等で床上浸水の報告 5 件あり。入所者は他の施設等で受入れ済。また、停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 90 件あり。

<岩手県> (物的被害 37 件、人的被害 1 件。)

- ・岩泉町において、老人保健施設の 2 階付近まで浸水の報告 1 件あり。(入所者及び職員は 3 階に避難し、防災ヘリによる施設屋上からの移送を実施済。)
- ・また、認知症高齢者グループホーム「楽ん楽ん」(上記老健施設と同一敷地。同一法人が運営)において、利用者 9 人(男性 2 人、女性 7 人。年齢 70 歳代~90 歳代。)の遺体が確認された。上流から一気に濁流が流れ込み、被害につながったものであり、引き続き、現地入りしている厚生労働省老健局職員 2 名及び厚生局職員 1 名が岩手県と連携して被害状況等の確認を実施済。
- ・その他、停電 7 件、断水 16 件、浸水 11 件、建物の一部損壊 1 件の報告あり。

<青森県> (物的被害 1 件、人的被害なし。)

- ・養護老人ホームで、強風で屋根が一部損壊し、雨漏りしている施設が 1 件あり。

<秋田県、山形県、福島県>

- ・現時点においては被害報告なし。

(イ) 障害児・者施設

<北海道> (物的被害 29 件、人的被害なし。)

- ・床上浸水の報告 7 件あり。また、停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 22 件あり。

<岩手県> (物的被害 25 件、人的被害なし。)

- ・床上浸水の報告 5 件あり。また、トタン屋根の一部破損等の軽微な被害の報告 20 件あり。

<宮城県> (物的被害 1 件、人的被害なし。)

- ・建物のガラス破損等の軽微な被害の報告 1 件あり。

<青森県、秋田県、山形県、福島県>

- ・現時点においては被害報告なし。

(ウ) 児童福祉施設等

<北海道> (物的被害 11 件、人的被害なし。)

- ・建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 11 件あり。

<青森県> (物的被害 5 件、人的被害なし。)

- ・建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 5 件あり。

<岩手県> (物的被害 8 件、人的被害なし。)

- ・建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 8 件あり。

<宮城県、山形県> (物的被害 2 件、人的被害なし。)

- ・建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 2 件あり。

(エ) 救護施設等

<岩手県> (物的被害 1 件、人的被害なし。)

- ・床上浸水の報告 1 件あり。(入所者の一部が近隣の施設に避難。)

<青森県、秋田県、山形県、福島県>

- ・現時点においては被害報告なし。

ウ 保健衛生施設

<北海道> (物的被害 11 件、人的被害なし。)

- ・保健センター(8 施設)、保健所(3 施設)において床上浸水等の被害が発生したが、いずれも修繕済みまたは修繕・復旧中(ないしは近日予定)。

<岩手県> (物的被害 2 件、人的被害なし。)

- ・感染症外来協力医療機関（2施設）において、床上浸水の被害あり。

<東北5県（岩手県を除く）>

- ・現時点では被害報告なし。

エ 透析施設

<北海道>

- ・清水赤十字病院（上川郡清水町）が現在断水中
→自衛隊からの給水により自施設で透析可能。物流も回復したため、転院予定なし。
- ・森クリニック（広尾郡大樹町）が断水解除され、自施設で透析継続。

<岩手県>

- ・済生会岩泉病院（下閉伊郡岩泉町）が現在断水中。停電は解消。
→透析患者総数31名。30名は転院済み。1名が安否不明（現在確認中）。
- ・県立久慈病院（久慈市旭町）へ透析のため通院予定の患者1名が道路遮断により通常ルートでの通院不可。
→9月1日に保健師が迂回ルートで久慈病院へ搬送、入院済み。

オ 職業能力開発施設

○公共職業能力開発施設

- ・岩手県立宮古高等技術専門校について、校舎及び寮が最大1m70cm浸水。復旧作業のため休講していたが、9月26日より再開。人的被害なし。

○認定職業訓練施設

- ・北海道において、床下浸水の被害の報告1件。浸水した箇所は認定職業訓練での使用はなされていないため、訓練への影響なし。
- ・岩手県において、床上浸水の被害の報告1件（9月7日より訓練再開）、道路の寸断による訓練の中止の報告1件（8月31日より訓練再開）
- ・福島県において、建物の一部損壊被害の報告1件。訓練への影響なし。

カ 毒物劇物営業者

- ・岩手県において、農協等（毒物劇物営業者）の倉庫が床上浸水したとの報告4件あり（久慈市、岩泉町）。いずれも毒劇物の流出なし。
- ・他は現時点においては被害情報なし。

キ 輸血用血液製剤製造販売事業者

- ・北海道ブロック管内及び東北ブロック管内においては、医療機関への輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

ク 薬局

<北海道>

- ・床上浸水の被害が2件（南富良野町）あったが現在は復旧済み。
- ・清水町4件、新得町3件の薬局で断水中だったが現在は復旧済み。
- ・えりも町で停電1件、大樹町で断水4件の被害があったが現在は復旧済み。

<岩手県>

- ・床上浸水の報告10件（久慈市6件、宮古市3件、普代村1件）、停電の報告1件（田野畑村）あり。全11件中10件（久慈市5件、宮古市3件、普代村1件、田野畑村1件）が復旧。
- ・9/5に岩手県薬剤師会が済生会岩泉病院内にお薬相談窓口を設置。救護所を巡回診療する医療救護班からの医薬品の交付依頼や避難所の避難者からの医薬品に関する相談等に対応した（9/15まで）

ケ 人工呼吸器在宅療養患者（難病関係）

<北海道>

- 停電地域に人工呼吸器在宅療養患者はいない。

<青森県>

停電解消済み。

<岩手県>

停電地域に人工呼吸器在宅療養患者はいない。

コ 製薬企業

- ・業界団体に対し、工場の状況等について、被害状況の確認及び報告をするよう指示
→現時点で問題があるとの報告はなし（9/7 11:00 現在）

サ 医薬品卸売販売業・医療機器販売業

- ・業界団体に確認したところ、現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等に係る被害はない（9/7 11:00 現在）

シ 企業の被害状況（9/30 10:00 現在）

北海道労働局及び岩手労働局が、災害救助法の適用を受けた地域を中心に、管内の主要事業場及び相談のあった事業場について、①台風による被害、②休業の有無・復旧見込み、③雇用への影響について情報収集中であり、現時点で以下の状況。

	北海道	岩手県
台風による被害があった事業場	23	57
うち休業中の事業場	18	44
雇用調整の可能性がある事業場（労働局が雇用維持に係る要請等を実施）	11	26

※管内の主要事業場に対する状況調査及び労働局への相談等により把握された情報（北海道・岩手県の企業全体の状況を示すものではない）。

(7) 文教施設（文部科学省情報：9月29日10:00現在）

都道府県名	国立学校施設（校）	公立学校施設（校）	私立学校施設（校）	社会教育・体育、文化施設等（施設）	文化財等（件）	独立行政法人等（施設）	計
北海道	1	130	2	34	11		178
青森県		2	9				11
岩手県	1	63	5	17	7		93
福島県		9					9
茨城県			1				1
埼玉県				1			1
千葉県			1				1
東京都			4				4
神奈川県			1				1
新潟県					1		1
香川県				2			2
計	2	204	23	54	19		302
1都1道9県	大学1 高専1	小90 中54 高54 特別5 その他1	幼8 中1 高3 大学9 その他2	社教13 青少年2 社体35 文化3 その他1	重文（建）3 登録（建）3 特史1 史跡8 名勝1 天然2 伝建1		

※主な被害状況：校舎等への浸水、屋根等の破損、敷地の一部崩れ、フェンス倒壊、倒木、グラウンドへの土砂流入

(8) 農林水産関係（農林水産省情報：11月15日12:00現在）

区分	主な被害	被害数	被害額（億円）	被害道県 （現在18都道府県より報告あり）

農作物等	農作物等	23,548ha	178.2	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、埼玉
	家畜の斃死	145,279 頭羽	1.6	北海道、青森、岩手
	生乳	364 トン	0.4	北海道、青森、岩手
	農業用ハウス等	4,253 件	38.9	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、福島
	畜舎等	1,061 件	36.6	北海道、青森、岩手、宮城、秋田
	共同利用施設	25 件	20.3	北海道、青森、岩手
小計			276.0	
用農施設・農業関係	農地の損壊	2,554 箇所	127.6	北海道、青森、岩手、宮城、山形、福島、三重、京都、大阪
	農業用施設等の損壊	1,382 箇所	116.3	北海道、青森、岩手、宮城、山形、福島、長野、三重、滋賀、京都、大阪
小計			243.9	
林野関係	林地荒廃	143 箇所	79.6	北海道、青森、岩手、福島、長野
	治山施設	32 箇所	8.0	北海道、岩手、宮城、新潟、岐阜
	林道施設等	2,288 箇所	108.1	北海道、青森、岩手、宮城、福島、長野、三重、奈良
	森林被害	1,627ha	2.6	北海道、岩手
	木材加工・流通施設	24 箇所	3.9	北海道、岩手
	特用林産施設等	22 箇所	2.8	岩手
小計			205.0	
水産関係	漁船	231 隻	1.1	北海道、青森、岩手、宮城
	漁具	193 件	17.3	北海道、青森、岩手、宮城
	養殖施設	1,216 件他	11.4	北海道、岩手、宮城
	水産物	384 件他	55.1	北海道、岩手、宮城
	漁具倉庫等	310 件	3.5	北海道、青森、宮城
	漁港施設	36 漁港	71.4	北海道、青森、岩手、宮城、福島、東京
	漁業用施設等	3 件	2.3	北海道、岩手
	共同利用施設	89 件	22.1	北海道、岩手、宮城、茨城
海岸漂着物	5 海岸	0.9	北海道、岩手	
小計			185.2	
合計			910.1	

注：現時点で県等から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。

(9) 郵便関係（総務省情報：11月15日17:00現在）

○窓口休止（臨時休業）（11/14 9時現在）

・岩手県 宮古市 ^{みやこしやくしよまえ}宮古市役所前郵便局（8/31～） ⇒ 11月14日営業再開

下閉伊郡 ^{あつか}安家郵便局（8/31～） ⇒ 10月24日車両型郵便局にて営業開始

○地域停電による端末機器等の通信障害（9/28 13時現在）

⇒ 全て解消済み

○郵便業務（9/28 13時現在）

⇒ 全て通常通り配達中

(10) 金融機関等（金融庁情報：11月14日9時現在）

・浸水等により、郵便局1局が臨時休業。

(11) 災害廃棄物関係（環境省情報：11月16日12:00現在）

ア 災害廃棄物等関係（11月16日時点）

- ・地方環境事務所において災害廃棄物の発生状況、廃棄物処理施設の被害状況について地方自治体へ確認中。

イ 一般廃棄物処理施設

都道府県名	管理者名	施設名	被害状況	稼働状況
北海道	登別市	クリンクルセンター(焼却施設)	・街灯、フェンス、シャッターが破損	稼働に影響なし
北海道	登別市	管理型最終処分場	・水処理施設のドアが破損	稼働に影響なし
北海道	西いぶり広域連合	最終処分場(室蘭市)	・最終処分場立て札が破損	稼働に影響なし
北海道	新得町	一般廃棄物埋立処分場	・外側法面の崩壊	復旧作業中
北海道	浦幌町	一般廃棄物処理センター	・管理棟・ダンボール置場・紙パック置場の破損、入口通路・水処理施設放流用沢倒木、放流用沢泥堆積	復旧作業中
岩手県	遠野市	清養園クリーンセンターし尿処理施設	・床上浸水によりし尿処理施設の地下施設の制御盤とポンプ稼働不可	設備故障を応急復旧済み ただし、計量は停止中
岩手県	遠野市	清養園クリーンセンター廃棄物再生利用施設	・スットクヤードの重量シャッターセンサー、トラックスケールの水没	設備故障を応急復旧済み ただし、計量は停止中
岩手県	宮古地区広域行政組合	宮古衛生処理センター(宮古市)	(第2衛生処理場)・取水井戸の操作盤の水没 ・中継井戸の電動弁室が浸水(岩泉中継貯留槽)・囲いフェンスの破損、敷地内に流木等、泥の堆積	稼働に影響なし
宮城県	亘理名取共立衛生処理組合	岩沼東部環境センター(岩沼市)	・計量器のポールが破損	復旧済み
宮城県	仙南地域広域行政事務組合	仙南最終処分場(白石市)	・表面遮水用シートが破損	稼働に影響なし
福島県	相馬市	埋立処分場	・水処理施設屋根のトタンが一部破損	復旧済み
福島県	飯舘村	最終処分場	・雨水調整池の堤防が一部破損	稼働に影響なし

5 政府の主な対応

(1) 官邸の対応等

- ・8月29日10:00 情報連絡室設置
- ・8月31日13:00 官邸連絡室設置(情報連絡室を改組)
- ・9月2日~9月16日 政府現地連絡調整室設置(岩手県)
- ・9月14日 総理による台風第10号に係る被災状況視察(北海道)

- ・10月8日 総理による台風第10号に係る被災状況視察（岩手県）

(2) 総理指示

- ・以下のとおり総理指示が発せられた（8月31日8:50）

1. 早急に被害状況を把握すること
2. 地方自治体とも緊密に連携し、人命を第一に、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むとともに、住民の避難支援等の被害の拡大防止の措置を徹底すること
3. 国民に対し、避難や大雨・河川・浸水の状況等に関する情報提供を適時的確に行うこと

(3) 関係省庁災害警戒会議等の実施

- ・8月26日 16:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害警戒会議」
- ・8月29日 13:30 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害警戒会議(第2回)」
- ・8月31日 8:57 「関係省庁局長会議」
- ・8月31日 13:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第1回)」
- ・9月1日 16:15 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第2回)」
- ・9月2日 16:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第3回)」
- ・9月5日 11:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第4回)」
- ・9月6日 15:30 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第5回)」
- ・9月8日 16:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第6回)」
- ・9月12日 17:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第7回)」

(4) 政府調査団の派遣

- ・8月31日～9月1日 務台内閣府大臣政務官を団長とする政府調査団を岩手県へ派遣
- ・9月5日 松本内閣府特命担当大臣（防災）を団長とする政府調査団をを北海道へ派遣

(5) 災害救助法の適用

- ・平成28年台風第10号により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、北海道は20市町村、岩手県は12市町村に災害救助法の適用を決定

【北海道】（8月30日適用）

帯広市、南富良野町、音更町、士幌町、上士幌町、しかおいちよう しんとくちよう しみずちよう めむろちよう
 なかきつないむら さらべつむら たいまちよう ひろおちよう まくべつちよう いけだちよう とよこちよう ほんべつちよう あしまちよう りくべつちよう
 中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、
 浦幌町

【岩手県】（8月30日適用）

もりおかし みやこし くじし とおのし かまいしし おおつちちよう いわいずみちよう たのはたむら ふだいむら かるまいまち
 盛岡市、宮古市、久慈市、遠野市、釜石市、大槌町、岩泉町、田野畑村、普代村、軽米町、
 のだむら いちのへまち
 野田村、一戸町

(6) 被災者生活再建支援法の適用

該当区域：【岩手県】 県内全域（適用日：8月30日）

【北海道】室蘭市、南富良野町、白老町、洞爺湖町、新得町、清水町、幕別町
 （8月30日適用）

(7) 激甚災害の指定

「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律」に基づき、当該災害を激甚災害として指定し、併せて当該災害に適用すべき措置を指定する政令を閣議決定

○平成28年8月16日から9月1日までの間の暴風雨及び豪雨による災害についての激甚災害並びにこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令（9月16日閣議決定、9

月 23 日公布・施行)

《激甚災害（本激）の指定と適用措置》

対 象：全国を対象

適用措置：公共土木施設災害復旧事業等に関する特別の財政援助、農地等の災害復旧事業等に係る補助の特別措置、農林水産業共同利用施設災害復旧事業費の補助の特例、公立社会教育施設災害復旧事業に対する補助、私立学校施設災害復旧事業に対する補助、市町村が施行する感染症予防事業に関する負担の特例、小災害債に係る元利償還金の基準財政需要額への算入等、合計 7 の措置を適用

《激甚災害（局激）の指定と適用措置》

対 象：北海道南富良野町並びに岩手県宮古市、久慈市及び岩泉町の 4 市町を対象

適用措置：中小企業信用保険法による災害関係保証の特例

- 平成 28 年 8 月 16 日から 9 月 1 日までの間の暴風雨及び豪雨による災害についての激甚災害並びにこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令の一部を改正する政令（10 月 7 日閣議決定、10 月 13 日公布・施行）

《激甚災害（本激）の指定と適用措置の追加》

対 象：全国を対象

適用措置：水産動植物の養殖施設の災害復旧事業に対する補助

(8) 災害ボランティアの活動状況

ア 社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターに関する状況（厚生労働省情報：11 月 16 日 13:00 現在）

各地の社会福祉協議会を中心に、災害ボランティアセンターを開設し、被災家屋内の片付けや泥出し等を実施。

(ア) 北海道

- ・南富良野町[9 月 1 日開設] (5, 629 名)
- ・清水町[9 月 4 日開設] (1, 535 名)
- ・芽室町[9 月 6 日開設] (99 名)
- ・新得町[9 月 7 日開設] (377 名)

※ () 内は 11 月 15 日までの活動延べ人数。但し速報値であり変動の可能性あり。

(イ) 岩手県

- ・宮古市[8 月 31 日開設] (2, 998 名)
- ・久慈市[8 月 31 日開設] (3, 642 名)
- ・岩泉町[8 月 31 日開設] (15, 307 名)

※ () 内は 11 月 15 日までの活動延べ人数。但し速報値であり変動の可能性あり。

(ウ) 全国社会福祉協議会の対応

- ・北海道社協及び岩手県社協に職員を派遣し、道・県社協と被害状況を確認するとともに、ボランティアのニーズを調査 (8 月 31 日～9 月 2 日)

イ NPO/NGO 等のボランティア団体の活動 (JVOAD※提供情報)

※JVOAD：全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

【主な動き】

- ・全社協、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援 P）、JVOAD が連携して、状況の確認、情報収集、社協の運営する各ボランティアセンターの運営支援の調整等を行っている。

(ア) 北海道

- ・JVOAD では道社協と連携し、被害状況の情報収集等を実施。また、災害 VC に対

し、支援Pによる資機材の提供などが行われている。

(イ) 岩手県

- ・災害ボランティアセンター（VC）が立ち上がっている他、「いわて連携復興センター（IFC）」など東日本大震災以降活動しているNPOを中心に支援活動に関する意見交換が行われている。
- ・JVOADは、地元の間支援団体であるIFCと協力して、岩手県地域福祉課との情報交換（9月2日）、個別の団体の活動状況を情報収集（9月3～4日）。今後IFCが岩手において、支援団体の窓口役を担う方向であり、JVOADは外部支援者の紹介等フォローを行う。
- ・9月9日、岩手県域で活動する地域の複数のNPOが支援団体の情報集約や支援内容の相互調整を行うため「いわてNPO災害支援ネットワーク」を立ち上げ。今後、社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターと連携して被災者支援にあたる。JVOADは県外からの支援団体のとりまとめ等により、同ネットワークと連携。

6 各省庁等の対応

(1) 内閣府の対応

- ・内閣府情報対策室設置（8月20日12:12）
- ・内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施（8月26日以降）
- ・松本内閣府特命担当大臣（防災）から国民への呼びかけ（平成28年台風第10号への対応について）（8月29日）
- ・内閣府情報先遣チーム派遣（岩手県：8月31日～9月2日、北海道：8月31日～9月5日）
- ・8月31日付けで、北海道・岩手県に対し「避難所の生活環境の整備等について（留意事項）」の通知を发出
- ・8月31日付けで、被災道県に対し、「台風第10号による大雨に係る被災者支援の適切な実施について」の通知を发出
- ・災害救助法、被害認定調査等に関する自治体職員への説明会を実施（北海道9月6日～7日、岩手県9月5日～6日）
- ・松本内閣府特命担当大臣（防災）が、現地視察（岩手県）を実施（9月11日）

(2) 警察庁の対応

○警察庁

- ・台風第10号の接近に伴い災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置（8月29日）
- ・宮城県及び福島県の広域緊急援助隊に出動待機を指示（8月30日20:02）
- ・宮城県警察広域緊急援助隊（特別救助班を含む。）に出動を指示（8月30日21:03）
- ・北海道及び岩手県のヘリテレ映像を官邸に配信（8月31日5:42）
- ・秋田県及び山形県広域緊急援助隊の出動を指示（8月31日10:35）
- ・警備課長を長とする災害警備連絡室に改組（8月31日13:00）
- ・青森県警察、福島県警察、群馬県警察及び新潟県警察の広域緊急援助隊に出動を指示（9月2日11:00）
- ・栃木県警察、埼玉県警察の広域緊急援助隊に出動を指示（9月3日18:30）
- ・神奈川県警察の広域緊急援助隊に出動を指示（9月5日14:40）

○関係都道府県警察

- ・災害対策担当課長等を長とする災害警備連絡室等を設置し、機動隊員を待機させるなど警戒態勢を確立（8月29日～）

○北海道警察（警備課長以下約80人体制）

- ・警備部長を長とする災害警備対策室を設置（8月30日）

- ・警備課長を長とする災害警備連絡室に改組（9月12日）
- 岩手県警察（警備部長以下約57人体制）
 - ・警察本部長を長とする災害警備本部を設置（8月30日）
 - ・警備部長を長とする災害警戒本部に改組（9/24）
 - 捜索従事数10人（9/16）
- 警察災害派遣部隊（19都府県2管区 延べ1217人）
 - ・派遣元警察
 - 青森、宮城、秋田、山形、福島、警視庁、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、新潟、富山、石川、愛知、大阪（通信）、奈良（通信）、和歌山（通信）、広島、東北管区（通信）、近畿管区（通信）
- 救出救助活動
 - ・警察による救助者数235人（北海道70人・岩手165人）（8月31日～）
 - 【北海道】
 - ・日高町清島地区の高潮による浸水箇所において、機動隊及び新得署員が消防とともに住民の避難誘導を実施（8月31日）
 - ・南富良野町において、道警ヘリ、部隊バスを活用して避難措置、救助を実施（8月31日）
 - ・新得、清水、大樹の各町において、機動隊、航空隊による捜索活動を実施（9月1日～2日）
 - ・清水町において、機動隊、航空機等による捜索活動を実施（9月3日～15日）
 - ・清水町において、署員による捜索活動を実施（9月16日～29日）
 - 【岩手県】
 - ・岩手県下閉伊郡岩泉町、久慈市及び宮古市において、署員、機動隊、広域緊急援助隊により、冠水箇所からの避難措置、救出救助、安否確認等を実施（8月31日～9月16日）
 - 【9月30日の活動予定】
 - ・岩手県警察は、岩手県警察は、岩泉町において署員による捜索を実施
- 航空警察活動
 - ・北海道、青森、宮城、秋田、山形、福島、警視庁、埼玉、千葉、神奈川、新潟、富山、石川、愛知、広島の航空隊による上空からの情報収集及び救出活動を実施（8月31日～9月16日）
 - ・警察航空機による救助者数 岩手40人、北海道15人（8月31日～）
 - ・岩手県岩泉町における避難指示発令に伴い、上空からの広報活動を併せて実施（9月4日～5日）
- 機動通信活動
 - ・北海道及び岩手県情報通信部、東北管区及び近畿管区警察局情報通信部等の機動警察通信隊により、被災現場の映像伝送を実施（8月30日～9月9日）

(3) 消防庁の対応

- ・ 8月26日 16時58分 全都道府県に対し「台風第10号警戒情報」を発出
- ・ 8月29日 10時00分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置(第1次応急体制)
- 14時37分 全都道府県に対し「平成28年台風第10号への対応について」を発出し、対応に万全を期すよう要請
- ・ 8月31日 5時30分 岩手県知事から消防庁長官に対し、広域航空消防応援を要請
- 5時30分 国民保護・防災部長を長とする災害対策本部を設置(第2次応急体制)

- 9時00分 関係省庁局長級会議開催
- 9時58分 岩手県への第一次出動都道府県大隊が属する4県（青森県、宮城県、秋田県、山形県）に対し、出動可能隊数の求め及び出動準備を依頼
- 10時00分 現地活動支援のため、消防庁職員を北海道へ2名、岩手県へ2名派遣決定
- 10時10分 岩手県知事から消防庁長官に対し緊急消防援助隊の出動を要請
- 10時10分 消防庁長官を長とする災害対策本部へ改組（第3次応急体制）
- 11時15分 消防庁長官から宮城県知事及び神奈川県知事に対し、緊急消防援助隊（仙台市消防局指揮支援隊（部隊長）、横浜市消防局指揮支援隊）の出動の求め
- 11時30分 消防庁長官から青森県知事及び宮城県知事に対し、緊急消防援助隊（青森県大隊、宮城県大隊）の出動の求め
- 11時30分 消防庁長官から宮城県知事、秋田県知事及び福島県知事に対し、緊急消防援助隊（航空部隊）の出動の求め（広域航空消防応援からの切り替え）
- 11時45分 消防庁長官から東京都に対し、緊急消防援助隊（東京消防庁式支援隊）の出動の求め
- 11時55分 現地活動支援のため、消防庁職員を岩手県へ2名追加派遣決定
- 13時00分 関係省庁災害対策会議（第1回）に消防庁次長が出席
- ・9月1日 16時15分 関係省庁災害対策会議（第2回）に防災情報室長が出席
- ・9月2日 16時00分 関係省庁災害対策会議（第3回）に応急対策室長が出席
- ・9月5日 7時40分 政府調査団として、消防救急課長を北海道に派遣
- 11時00分 関係省庁災害対策会議（第4回）に応急対策室長が出席
- ・9月6日 15時30分 関係省庁災害対策会議（第5回）に応急対策室長が出席
- ・9月7日 11時45分 総務大臣及び消防庁国民保護・防災部長が被災地を視察するとともに、岩手県庁及び岩泉町役場に赴き、岩手県知事及び岩泉町長等との意見交換及び消防職員・消防団員への激励を実施
- ・9月8日 16時00分 関係省庁災害対策会議（第6回）に応急対策室長が出席
- ・9月12日 17時00分 関係省庁災害対策会議（第7回）に応急対策室長が出席

ア 消防機関の活動体制

○地元消防機関等の活動

- ・被災地では、消防機関の人員（消防吏員、消防団員）が救助、救急等の活動を実施
- ・特に被害の大きい北海道、岩手県においては、地元消防機関により合計で586名（北海道で470名、岩手県で116名）を救助。また、消防防災ヘリ（緊急消防援助隊を除く）により合計37名（北海道防災ヘリで6名、札幌市消防局ヘリで15名、岩手県防災ヘリで16名）を救助

イ 県内消防応援の活動

【岩手県】

ア 活動期間等

- ①出動期間 8月31日（水）～9月12日（月）計13日間
- ②延べ活動部隊数 221隊
- 延べ活動人員 801名

③最大派遣時部隊数 10消防本部 23隊
最大派遣時人員 84名

イ 活動実績

・岩泉町において、安否不明者の搜索活動等を実施（心肺停止状態の安否不明者4名を発見）

ウ 緊急消防援助隊等の活動

（ア）活動期間等

《広域航空消防応援》

① 出動期間 8月31日（水）
② 出動部隊総数 3県 3隊
出動人員総数 20名

《緊急消防援助隊》

① 出動期間 8月31日（水）～9月9日（金）計10日間
② 出動部隊総数 6都県 257隊
出動人員総数 1,044名
※交替を含む派遣された部隊・人員の総数

③ 延べ活動部隊数 825隊
延べ活動人員 3,238名
④ 最大派遣時部隊数 6都県 90隊（ヘリ7機含む）
最大派遣時人員 364名

※9月2日（金）

（イ）救助実績

23件 43名

（ウ）活動実績

【8月31日】

《広域航空消防応援》

5時30分 岩手県知事から消防庁長官に対し広域航空消防応援の出動を要請
→・秋田県、宮城県、福島県の各防災ヘリが出動
・久慈市大川目にて、ホイストにより救助活動を実施
・久慈市にて、情報収集活動を実施

※緊急消防援助隊の出動の求め後は、引き続き緊急消防援助隊として活動

《緊急消防援助隊》

10時10分 岩手県知事から消防庁長官に対し緊急消防援助隊の出動を要請
→・仙台市消防局指揮支援部隊 岩手県庁到着（13時57分）
・横浜市消防局指揮支援隊 久慈広域連合消防本部到着（16時22分）
・東京消防庁指揮支援隊 宮古地区広域行政組合消防本部到着（17時00分）
→岩泉消防署に移動（21時20分）
・青森県大隊 岩手県久慈市（久慈市第二体育館）到着（17時40分）
・宮城県大隊 岩手県宮古市（宮古地区広域行政組合消防本部）到着（19時10分）

【9月1日】

《青森県大隊》

○久慈市下戸鎖、端神地区にて検索活動を実施

→久慈市における安否確認等を完了

○岩手県知事が、青森県大隊の久慈市から岩泉町への部隊移動を指示

○青森県大隊の部隊移動に伴い、横浜市消防局指揮支援隊は久慈市より引揚げ

《宮城県大隊》

○宮城県大隊及び県内応援隊 岩泉町安家地区の一部105世帯の検索活動を実施

→1世帯1名安否不明を確認し、搜索活動を実施

○宮城県大隊の重機 岩泉町安家地区の道路啓開及び流木等除去を実施

○宮城県大隊の救急小隊3隊及び県内応援隊 岩泉済生会病院から転院患者33名を岩泉高校グラウンドに搬送

→消防ヘリ及び海上保安庁ヘリにて、SCU（岩手県消防学校）に搬送後、県内消防等により病院搬送

《消防ヘリ》

○岩泉町にて情報収集活動を実施

（※東京消防庁ヘリのヘリサットにより消防庁等へ映像配信）

○岩泉町氷渡地区にて、住戸屋根上に「SOS」サインを確認、ホイストにより1名救助

○岩泉町内にて、透析患者をホイスト等により9名搬送

○海上保安庁ヘリと連携し、転院患者33名を岩泉町の高校グラウンドからSCU（岩手県消防学校）に搬送（再掲）

【9月2日】

《青森県大隊》

○岩泉町小川地区（国境から国道340号、国道455号沿いに南下）の検索活動を実施

《宮城県大隊》

○岩泉町安家地区及び小川地区の検索活動を実施（2隊に分かれて活動）

・統合機動部隊：安家地区にて、安否不明者1名の搜索活動を継続して実施（瓦礫除去のため、仙台市消防局の重機を活用）

・その他の隊：進行ルートとなる道路通行不能のため、自衛隊ヘリ及び消防防災ヘリにより、消防隊員（94名）を空路投入し活動を実施

《消防ヘリ》

○岩泉町にて情報収集活動を実施

○岩泉町岩泉地区、安家地区等にて、ホイスト等により救助活動等を実施

○進行ルートとなる道路通行不能のため、孤立した活動エリアへの消防隊員（46名）の空路投入を実施（再掲）

○久慈市山根町にて、孤立者をホイストにより2名救助

【9月3日】

《青森県大隊》

○岩泉地区にて安否不明者の搜索活動を実施（36隊131名）

《宮城県大隊》

○統合機動部隊 岩泉町安家地区にて、安否不明者の搜索活動等を実施（7隊50名）

○その他の隊 岩泉町小本地区斐野にて、安否不明者の搜索活動等を実施（41隊126名）※安否不明者1名を発見→後に、死亡確認

《消防ヘリ》

○岩泉町にて、情報収集活動及び物資輸送等を実施

○岩泉町安家地区及び小本地区にて、上空から陸上部隊の支援活動を実施

【9月4日】

《青森県大隊》

○岩泉町岩泉地区二升石及び松橋にて、安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

○統合機動部隊 岩泉町安家地区安家川流域にて、安否不明者の搜索活動を実施（12隊44名）

○その他の隊 岩泉町の小本川沿いに、小本地区褰野から岩泉地区二升石にかけて、安否不明者の搜索活動を実施（37隊127名）

《消防ヘリ》

○宮城県ヘリ 岩泉町安家地区にて、情報収集活動等を実施

○その他のヘリ 久慈市上空の天候不良のため、終日活動見合わせ

【9月5日】

《青森県大隊》

○岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

○岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（49隊171名）

※安否不明者（男性）1名を発見（心肺停止状態）→警察に引き渡し

《消防ヘリ》

○台風第12号の接近に伴い、久慈市にて、孤立地区住民をホイストにより4名救助

○岩泉町岩泉地区及び安家地区にて、情報収集活動等を実施

【9月6日】

《青森県大隊》

○岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

○岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（49隊171名）

《消防ヘリ》

○情報収集活動及び物資輸送等を実施するため、自隊基地にて待機

【9月7日】

《青森県大隊》

○岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（24隊88名）

《宮城県大隊》

○岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（27隊106名）

《消防ヘリ》

○情報収集活動及び物資輸送等を実施するため、自隊基地にて待機

【9月8日】

《青森県大隊》

○岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの行方不明者の搜索活動を実施（24隊88名）

《宮城県大隊》

○岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの行方不明者の搜索活動を実施（27隊106名）

《消防ヘリ》

○情報収集活動及び物資輸送等を実施するため、自隊基地にて待機

【9月9日】

《青森県大隊》

○岩泉町小川地区の小本川沿いの行方不明者の捜索活動を実施(24隊88名)

《宮城県大隊》

○岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの行方不明者の捜索活動を実施(27隊106名)

《消防ヘリ》

○情報収集活動及び物資輸送等を実施するため、自隊基地にて待機

《全部隊》

○緊急消防援助隊は、岩手県内の応援隊及び地元消防機関へ引継ぎ、9月9日12時00分をもって活動終了

エ 救助人員 (北海道、岩手県における消防機関等による救助の合計)

・666名(北海道491名、岩手県175名)

※他機関と連携した活動を含む

(4) 海上保安庁の対応

- ・8月31日09:00 海上保安庁災害対策室設置、第一・第二管区対策本部設置
- ・9月5日12:00 海上保安庁災害対策室閉鎖
- ・9月5日16:00 第二管区対策本部閉鎖
- ・9月5日17:00 第一管区対策本部閉鎖

・対応勢力 なし

・救助実績 計15名

岩手県宮古市墓目コミュニティーセンターに避難していた孤立者13名を回転翼機にて救助

北海道芽室町美生ダム管理事務所孤立者2名を回転翼機にて救助

・漁船の流出等に伴い航行警報発出

以後も引き続き巡視船艇等の即応体制を維持

(5) 防衛省の対応

ア 災害派遣要請

○岩手県における台風10号に伴う大雨に係る災害派遣要請

(1) 要請日時 平成28年8月30日(火)19時55分

(2) 要請元 岩手県知事

(3) 要請先 陸上自衛隊第9特科連隊長(岩手)

(4) 要請の概要 孤立者の救助、給水支援、道路啓開、人員及び物資輸送、給食支援、入浴支援

(5) 発生場所 岩手県釜石市橋野町、下閉伊郡岩泉町、久慈市

(6) 撤収要請日時 平成28年9月16日(金)21時00分

(7) 派遣部隊 陸 自 東北方面総監部(仙台)、第9師団司令部(青森)、第21普通科連隊(秋田)、第9特科連隊(岩手)、第9高射特科大隊(岩手)、第9戦車大隊(岩手)、第9偵察隊(弘前)、第9飛行隊(八戸)、第9施設大隊(八戸)、第9化学防護隊(青森)、第6飛行隊(神町)、第2施設団(船岡)、東北方面航空隊(霞目)、第1ヘリコプター団(木更津)、自衛隊岩手地方協力本部(岩手)

海 自 第21航空群大湊航空分遣隊(大湊)

(8) 活動規模 人員 延べ約2,090名

車両 延べ約690両(水トレーラー43両、水タンク車32両及び炊事車23両含む)

航空機 延べ77機

その他 LO人員延べ253名、LO車両延べ102両

(9) 活動実績

- ・ 孤立者等救助・行方不明者捜索：(延べ265名)
- ・ 患者輸送：(延べ54名)
- ・ 道路啓開：(延べ約30km)
- ・ 安否確認活動：(延べ270世帯)
- ・ 給水支援：(延べ約146t)
- ・ 給食支援：(延べ約7,290食)
- ・ 入浴支援：(延べ約1,300名)
- ・ 物資輸送：(水：延べ2,120リットル、飲料水：約7,260本、食料：約5,120kg)
- ・ 人員輸送(避難者一時帰宅支援)：(延べ43名)
- ・ 自治体職員等輸送：(延べ123名)

○北海道における台風10号に伴う大雨に係る災害派遣について

【十勝地方】

- (1) 要請日時 平成28年8月31日(水)04時00分
- (2) 要請元 北海道知事(十勝総合振興局長)
- (3) 要請先 陸上自衛隊第5旅団長(帯広)
- (4) 要請の概要 孤立者の救助、行方不明者捜索、給水支援、入浴支援及び水防活動
- (5) 発生場所 北海道河西郡芽室町、上川郡清水町及び新得町、広尾郡大樹町
- (6) 撤収要請日時 平成28年9月18日(日)17時00分

【上川地方】

- (1) 要請日時 平成28年8月31日(水)04時15分
- (2) 要請元 北海道知事(上川総合振興局長)
- (3) 要請先 陸上自衛隊第4特科群長(上富良野)
- (4) 要請の概要 孤立者の救助、給水支援、給食支援及び物資輸送
- (5) 発生場所 北海道空知郡南富良野町及び占冠村
- (6) 撤収要請日時 平成28年9月6日(火)19時00分

【主な対応状況】

- (1) 派遣部隊 陸自 北部方面総監部(札幌)、第5旅団司令部(帯広)、第4普通科連隊(帯広)、第5特科隊(帯広)、第5戦車大隊(鹿追)、第5飛行隊(帯広)、第5後方支援隊(帯広)、第5化学防護隊(帯広)、第4特科群(上富良野)、第2飛行隊(旭川)、第2施設大隊(旭川)、第2後方支援連隊(旭川)、北部方面航空隊(丘珠)、第3地对艦ミサイル連隊(上富良野)
- (2) 活動規模 人員 延べ約1,705名
車両 延べ約790両(水トレーラー151両、水タンク車99両及び炊事車5両含む)
航空機 延べ19機
ボート 延べ 偵察ボート5隻
その他 LO人員延べ176名、LO車両延べ80両

(3) 活動実績

- ・ 孤立者等救助・行方不明者捜索：(延べ158名)
- ・ 水防活動(土嚢)：(延べ500袋)
- ・ 給水支援：(延べ約1,810t)

- ・給食支援：(延べ約390食)
- ・入浴支援：(延べ約3,470名)
- ・物資輸送(食料)：(延べ約500食)
- ・公共施設等周辺啓開：(延べ6か所)

(6) 金融庁の対応

- ・8月31日、金融庁災害対策室を設置。
- ・8月31日、北海道及び岩手県内の関係金融機関等に対し、北海道財務局長、日本銀行釧路支店長及び日本銀行札幌支店長の連名、並びに東北財務局盛岡財務事務所長及び日本銀行仙台支店長の連名により、「平成28年台風第10号にかかる災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講じるよう要請。

(7) 総務省の対応

- ・8月26日(金)17時00分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置。
- ・9月1日(木)、関係局長等連絡会議を開催。
- ・9月1日(木)、災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。(8/30から適用)

【北海道】

おびひろし そらちぐんみなみふらのちよう かとうぐんおとふけちよう かとうぐんしほろちよう かとうぐんかみしほろちよう かとうぐん
 帯広市、空知郡南富良野町、河東郡音更町、河東郡士幌町、河東郡上士幌町、河東郡
しかおいちよう かみかわぐんしんとくちよう かみかわぐんしみずちよう かさいぐんめむろちよう かさいぐんなかさつないむら かさいぐん
 鹿追町、上川郡新得町、上川郡清水町、河西郡芽室町、河西郡中札内村、河西郡
さらべつむら ひろおぐんたいきちよう ひろおぐんひろおちよう なかがわぐんまくべつちよう なかがわぐんいけだちよう なかがわぐんとよこちよう
 更別村、広尾郡大樹町、広尾郡広尾町、中川郡幕別町、中川郡池田町、中川郡豊頃町、
なかがわぐんほんべつちよう あしよろぐんあしよろちよう あしよろぐんりくべつちよう とかちぐんうらほろちよう
 中川郡本別町、足寄郡足寄町、足寄郡陸別町、十勝郡浦幌町

【岩手県】

もりおかし みやこし くじし とのおし かまいしし かみへいぐんおつちちよう しもへいぐんいわいずみちよう
 盛岡市、宮古市、久慈市、遠野市、釜石市、上閉伊郡大槌町、下閉伊郡岩泉町、
しもへいぐんたのわたむら しもへいぐんふだいむら くのへぐんかるまいまち くのへぐんのだむら にのへぐんいちのへまち
 下閉伊郡田野畑村、下閉伊郡普代村、九戸郡軽米町、九戸郡野田村、二戸郡一戸町

- ・総務省災害対策用移動通信機器の貸与状況

貸出先	機種	台数	貸出日 (返却日)	備考
北海道伊達市	衛星携帯電話	2台	9月1日 (9月7日)	
岩手県	衛星携帯電話 簡易無線機	15台 10台	9月2日 (10月7日)	

- ・9月1日(木)、岩手県災害対策本部ヘリエゾンを派遣(東北総合通信局 部長級1名・課長級1名)
- ・9月7日(水)、高市総務大臣が岩手県内を訪問。
- ・9月9日(金)、北海道内20市町村及び岩手県内7市町村に対し、当面の様々な対応に係る資金繰りを円滑にするため、11月に定例交付すべき普通交付税の一部(76億2,200万円)を繰り上げて交付することを決定。

【総務省関係団体・事業者等の対応状況等】

<NTT 東日本>

○電源車の展開状況

なし

○暫定復旧及び本復旧の目途

復旧済み

○役場カバー状況

全ての役場と通信可

○避難所等支援

-岩手：公衆電話(無料)の開設状況→全て終了

自治体名	設置場所	設置台数
岩泉町	旧大平小中学校	1→0
	釜津田小学校	1→0
	釜津田中学校	1→0
	安家生活改善センター	1→0
	県合同庁舎(岩泉土木センター)	2→0
	岩泉町役場	3→0
	小川中学校	1→0
	門小学校	1→0
	中沢小学校	1→0
	龍泉洞温泉ホテル	2→0
	岩泉町民会館	3→0
	有芸小学校	1→0
	中島地区多目的集会施設	1→0
	安家小中学校	1→0
	浅内小学校	1→0
大川小学校	1→0	
宮古市	宮古市松山地区センター	1→0
久慈市	霜畑地区コミュニティセンター	1→0

<NTT ドコモ>

○移動基地局や電源車の現在の展開状況

<移動基地局>

・岩手県：4→0か所

<電源車および発動発電機>

・岩手県：4→0か所

○暫定復旧の目途

未定

○本復旧の目途

未定(電力と伝送路の復旧見込みがつかないため)

○役場カバー状況

全てカバー済み。

○避難所等支援

- ・北海道
 - 新得町役場：衛星携帯電話 2→0 台
 - 清水町役場：衛星携帯電話 2 台、Wi-Fi ルータ 1→0 台
 - NEXCO 東日本：衛星携帯電話 15 台
 - 清水町保健福祉センター：マルチチャージャ 1→0 台
 - 国土交通省：携帯電話 10→0 台、衛星携帯電話 10→20 台、Wi-Fi ルータ 2 台
 - 中央共同募金会：携帯電話 20→0 台
- ・岩手県
 - 岩泉町役場：衛星携帯電話 13→1 台、マルチチャージャ 3→0 台
 - 岩泉町民会館：マルチチャージャ 2→0 台、WiFi ルータ 2 台
 - 岩泉町小川支所：マルチチャージャ 2→0 台
 - 岩泉町大川支所：マルチチャージャ 2→0 台
 - 岩泉町安家支所：マルチチャージャ 2→1 台、WiFi ルータ 1 台、衛星携帯電話 4→0 台
 - 岩泉町有芸支所：マルチチャージャ 2→0 台

岩泉町小本津波防災センター：WiFi ルータ 2→0 台
 岩泉町龍泉洞温泉ホテル：WiFi ルータ 1 台
 岩泉町社会福祉協議会：WiFi ルータ 1 台、携帯電話 6 台
 岩泉唐地公民館：衛星携帯電話 1→0 台
 田野畑村アズビィホール：マルチチャージャ 1 台、WiFi ルータ 1 台
 宮古市：衛星携帯電話 3→1 台
 久慈市：衛星携帯電話 6→0 台
 遠野市：衛星携帯電話 1→0 台
 警察：衛星携帯電話 4→0 台
 陸上自衛隊：衛星携帯電話 29→0 台、携帯電話 20→0 台、WiFi ルータ 4→0 台
 国土交通省：衛星携帯電話 8→0 台、携帯電話 25→0 台、タブレット 16→6 台、WiFi ルータ 9→4 台
 ※Wi-Fi についてはいずれも 00000JAPAN に対応。

<KDDI>

○車載基地局および移動電源車等の配備状況

現在出動中のものはなし。

○暫定復旧および本復旧の目途

上記の通り。

○役場カバーの状況

全てカバー済み。

○避難所等支援

・北海道エリア

(1) Wi-Fi、及び充電 BOX 設置 (Wi-Fi : 5→0 か所、充電 BOX : 3→0 か所)

	Wi-Fi	充電 BOX
落合地区多目的センター	1→0	
清水町役場	1→0	
南富良野ボランティアセンター (南富良野町町民体育館)	1→0	1→0
清水町ボランティアセンター (清水町老人福祉センター)	1→0	1→0
新得町保健福祉センターなごみ	1→0	1→0

(2) 携帯電話端末 3→1 か所 計 31→2 台

南富良野町役場	10→0
清水町役場	8→0

北海道開発局：衛星携帯電話端末 2 台、携帯電話 11→0 台

・東北エリア

(1) Wi-Fi、及び充電 BOX 設置 (Wi-Fi : 6→2 か所、充電 BOX : 3→1 か所)

	Wi-Fi	充電 BOX
岩泉町民会館	2	3→0
小川生活改善センター	1→0	2→0
小本津波防災センター	1→0	1→0
大川地区総合交流センター	1→0	
安家生活改善センター	1→0	
龍泉洞温泉ホテル	1	1

(2) 携帯電話端末等 4→1 か所 計 48→12 台

・釜石市役所：携帯電話 11 台、タブレット 1 台

・岩泉町役場小本支所：衛星携帯電話 1→0 台、携帯電話 6→0 台

- ・岩泉町役場安家支所：衛星携帯電話 2→0 台
- ・陸上自衛隊東北方面隊：衛星携帯電話 5→0 台、携帯電話 20→0 台、タブレット 2→0 台

※Wi-Fi についてはいずれも 00000JAPAN に対応。

<ソフトバンク>

<固定系>

復旧済み。

<移動系>

○移動基地局や電源車の現在の展開状況

- ・衛星回線確保による基地局の復旧対応
東北 2→0 局
- ・移動基地局車による応急対応
東北 0 箇所
- ・移動電源車及び可搬型発電機での給電による基地局の復旧対応
東北 2→0 局（岩手県下閉伊郡岩泉町）

○暫定復旧及び本復旧の目途

北海道沙流郡日高町の一部地域(国道 274 号線 日勝峠区間)を除き、サービスエリアは復旧済み。

本復旧についての確定情報はなし。

○役場カバー状況

全てカバー済み。

○避難所等支援

陸上自衛隊（北海道、東北）に携帯電話を 200→0 台貸出中

陸上自衛隊（東北）に衛星携帯電話を 5→0 台貸出中

以下の 3 箇所で充電サービスを実施中

- ①小川生活センター
- ②小本津波防災センター
- ③岩泉町民会館

<UQ コミュニケーションズ>

○役場カバー状況

全てカバー済み。

<ワイヤレスシティプランニング>

○役場カバー状況

全てカバー済み。

<日本郵政グループ>

○被災者支援関係

- ・ 9月1日（木）から9月30日（金）まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取扱い、また、保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取扱いを実施。
- ・ ゆうちょ銀行及び郵便局の貯金窓口において、災害に対する義援金の無料送金サービスを実施。（加入者名別の取扱い期間は以下の表を参照）

日赤平成 28 年台風 10 号等災害義援金	2016 年 9 月 5 日（月）から 2016 年 10 月 31 日（月）まで
北海道共同募金会大雨災害義援金	2016 年 9 月 5 日（月）から 2016 年 10 月 31 日（月）まで
岩手県共同募金会台風 10 号大雨災害義援金	2016 年 9 月 5 日（月）から 2017 年 3 月 31 日（金）まで

(8) 財務省の対応

- ・岩手県に未利用国有地及び公務員宿舎の利用可能リストを提供(8月31日)
- ・災害救助法の適用決定を踏まえ、被災中小企業への対応として、親身な窓口対応、資金の円滑な融資等を、日本政策金融公庫等に要請(9/1 厚労省、中小企業庁と連名)
- ・本災害について、日本政策投資銀行、商工組合中央金庫の危機対応融資の対象に追加(9/1 農水省、中小企業庁と連名)
- ・激甚災害指定の決定を踏まえ、平成28年8月16日から9月1日までの間の暴風雨及び豪雨による災害により被害を受けた中小企業者等に対し日本政策金融公庫及び商工組合中央金庫等が実施する災害復旧貸付について、貸付金利を引下げる措置を実施するため、これらの機関に通知。(9/16 厚生労働省、中小企業庁、農林水産省と連名)

(9) 文部科学省の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室(室長:施設企画課長)を設置(8月26日13時00分)
- ・各都道府県教育委員会等に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期すよう要請(8月26日、29日、30日)
- ・平成28年台風第10号に係る関係省庁災害警戒会議に文教施設企画部施設企画課防災推進室長等が出席(8月26日、29日)
- ・平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議に文教施設企画部長等が出席(8月31日、9月1日、2日、5日、6日、8日、12日)

<国立研究開発法人 防災科学技術研究所の対応>

- ・タイムライン支援を目的に、警戒や対応に資する災害関連情報を集約したクライシスレスポンスサイトを開設。大雨の集中域の推定等も行い、内閣府や現地自治体等に提供
- ・現地自治体を中心とした被害・対応状況に関する調査を実施

(10) 農林水産省の対応

- ・台風第10号に対する備えと被害報告等について水産庁より通知を発出(8月22日、26日)
- ・台風第10号接近に伴う山地災害の未然防止について林野庁より通知を発出(8月26日)
- ・台風第10号接近に伴う事前点検及び災害発生時の復旧箇所における応急対策の実施について農村振興局より通知を発出(8月26日)
- ・北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第2回)を開催(8月26日)
- ・台風第7号、11号及び9号並びに台風第10号による農作物等の被害に係る迅速かつ適切な損害評価の実施、共済金の早期支払等について経営局より通知を発出(8月29日)
- ・青森県の漁港泊地に流入した流木については、査定前着工により撤去済(8月31日～9月8日)
- ・災害救助法が適用された岩手県及び北海道の対象地域の被災者に対し、通帳、印鑑等を紛失した場合でも貯金者であることを確認して払い戻しに応じる等の適切な措置を講じるよう、農協漁協等に対し通知を発出(8月31日、9月1日)
- ・共済金(JA共済・JF共済)の迅速な支払いや、共済掛金の払込期間を延長する等の適時的確な措置を講じるよう、全共連共水連等に対し通知を発出(8月31日、9月1日)
- ・東北森林管理局が岩手県庁と連携してヘリコプターにより被害状況調査を実施。(8月31日、9月1日)
- ・「平成28年台風に関する農林水産省緊急自然災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催(9月1日)
- ・東北農政局に「台風第10号に係る東北農政局災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催(9月1日)

- ・「災害復旧事業における査定前着工の積極的な活用について」の通知を发出(9月1日)
- ・農村振興局防災課災害査定官を北海道に派遣し、被害状況の把握及び早期の災害復旧に向けた現地指導を実施(8月29日から9月1日、9月6日から8日、9月15日から16日、9月20日から21日、9月28日から30日、10月6日から7日、10月12日から13日、10月20日から21日)
- ・台風第10号による被災農林漁業者に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予について経営局より通知を发出(9月1日)
- ・台風10号による被害漁業者、水産加工業者等に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等について水産庁より通知を发出。(9月1日)
- ・台風10号により災害救助法が適用された地域の被災者に対し、金融上の措置について水産庁より通知を发出。(9月1日)
- ・台風10号による漁業被害等に係る迅速かつ適切な損害評価等の実施及び共済金等の早期支払について水産庁より通知を发出。(9月1日)
- ・北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第3回)を開催(9月2日)
- ・東北農政局災害対策本部会議(第2回)を開催(9月2日)
- ・北海道森林管理局が北海道庁と合同で南富良野町、占冠村、新得町、清水町方面においてヘリコプターによる被害状況調査を実施(9月3日)
- ・北海道開発局より南富良野町、清水町、芽室町に職員を派遣し、農地・農業用施設の被害状況調査等を実施。(9月3日から)
- ・北海道農政事務所生産経営産業部長が、十勝管内に入り、本省畜産振興課とともに農業被害状況を調査(9月5日)
- ・北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第4回)を開催(9月5日)
- ・北海道農政事務所長が、十勝管内に入り、本省園芸作物課、地域作物課とともに農業被害状況を調査(9月6日)
- ・北海道農政事務所生産経営産業部長が、十勝管内に入り、本省園芸作物課、地域作物課とともに農業被害状況を調査(9月6日から9日)
- ・北海道農政事務所災害対策本部会議(第3回)を開催(9月6日)
- ・北海道森林管理局が北海道庁と合同で日高町、平取町、上士幌町、鹿追町、新得町、本別町、足寄町、陸別町方面においてヘリコプターによる被害状況調査を実施(9月7日)
- ・矢倉農林水産大臣政務官が北海道下に出張し、台風第7号、第11号、第9号及び第10号による農業被害の状況を調査(9月8日)
- ・北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第5回)を開催(9月8日)
- ・東北農政局災害対策本部会議(第3回)を開催(9月9日)
- ・北海道森林管理局が北海道庁と合同で帯広市、清水町、芽室町、中札内村、広尾町、大樹町、幕別町方面においてヘリコプターによる被害状況調査を実施(9月12日)
- ・山本農林水産大臣が北海道下に出張し、台風第7号、第11号、第9号及び第10号による農林業被害の状況を調査(9月14日)
- ・磯崎農林水産副大臣が岩手県下に出張し、台風第7号、第11号、第9号及び第10号による農水産業関係被害の状況を調査(9月14日)
- ・北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第6回)を開催(9月15日)
- ・平成28年8月16日から9月1日までの間の暴風雨及び豪雨による災害を激甚災害として指定(9月16日)
- ・農林漁業セーフティネット資金等の災害関連資金の貸付利子を貸付当初5年間実質無利子化(9月16日)
- ・農業近代化資金の借入れについて農業信用基金協会の債務保証料を保証当初5年間免除(9月16日)
- ・漁業者等の活動組織が行う流木等の回収処理などの保全活動に対する支援について水産庁より通知を发出(9月16日)

- ・「激甚災害の被災地域における多面的機能支払交付金の特例措置について」の通知を发出(9月20日)
- ・細田農林水産大臣政務官が北海道下に出張し、台風第10号による水産業関係被害の状況を調査(9月21日)
- ・「昨年の豪雨災害により被災した農地の復旧事例」を北海道、関係市町村等に配布(9月21日)
- ・「台風等の被災地域における農業農村整備事業等の執行について」の通知を发出(9月26日)
- ・農村振興局防災課災害査定官を岩手県に派遣し、被害状況の把握及び早期の災害復旧に向けた現地指導を実施(9月26日から27日)
- ・農地・農業用施設の災害復旧事業にかかる机上査定が可能となる上限額(200万円未満)を、北海道においては5,000万円未満、青森県、岩手県、山形県においては1,000万円未満に変更する等の通知を農村振興局より发出(9月28日)
- ・林道施設の災害復旧事業において、机上査定が可能となる上限額(300万円未満)を、北海道及び岩手県について1,000万円未満に変更する等の通知を林野庁より发出(9月28日)
- ・平成28年8月16日から9月1日までの間の暴風雨及び豪雨による水産動植物の養殖施設についての災害を激甚災害として指定(10月7日)
- ・「平成28年台風に関する農林水産省緊急自然災害対策本部」第2回会合を開催(10月7日)
- ・平成28年台風による被災農林漁業者への支援対策を公表(10月7日)
- ・農村振興局長が十勝管内に入り、農地・農業用施設の被害状況を調査(10月10日)
- ・北海道及び岩手県において、平成28年台風による被災農林漁業者への支援対策の実務担当者説明会を開催(10月13日、14日)
- ・千葉県において、平成28年台風による被災農林漁業者への支援対策の実務担当者説明会を開催(10月21日)
- ・鹿児島県において、平成28年台風による被災農林漁業者への支援対策の実務担当者説明会を開催(10月27日)

(11) 厚生労働省の対応

- 8月31日 11:00 厚生労働省災害対策本部設置
- 16:45 厚生労働省災害対策本部第1回会合開催
- 9月1日 9:15 厚生労働省災害対策本部第2回会合開催
- 18:00 厚生労働省災害対策本部第3回会合開催
- 政務の現地視察の状況
 - ・9/7に橋本副大臣が、岩手県岩泉町を訪問し、グループホーム「楽ん楽ん」の弔問、避難所の現地視察、町長等との面会を実施
- 職員の現地等への派遣状況
 - ・8/31以降、岩手県岩泉町、北海道南富良野町など被災地に厚生労働省職員(水道課、老健局、医政局、厚生局、労働局など)をのべ59人派遣し、現地の被害状況やニーズの把握を実施。
- 避難所の状況
 - ・北海道では、幕別町など3市町で4カ所の避難所が開設されており、合計17(←40)人が避難している。
 - ・岩手県では、岩泉町など2町村で9カ所の避難所が開設されており、合計195(←367)人が避難している。
- 避難所の衛生管理
 - ・9月1日に、避難所における感染症対策の参考として、北海道及び岩手県の感染症担当

部局を通じて市町村に対し「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」、「感染症（インフルエンザ、ノロウイルス）の予防について」（厚生労働省 HP）、「一般家屋における洪水・浸水など水害時の衛生対策と消毒方法」（日本環境感染学会）を情報提供済み。

- ・市町村に対して、トイレの衛生環境の確保について注意喚起を行い、保健師等が避難所を巡回する際、トイレを含む避難所の衛生状態の確認を必要に応じて実施。
- ・岩手県に関しては、9月2日、岩手医科大学が中心となった ICAT が現地3か所の避難所を巡回したが、感染症を疑う患者は見当たらなかった。避難所において感染制御の支援を行った。9月4日に2度目の巡回を行い、避難所の感染制御を支援した。ICAT の指導で、衛生資材について、医療機関が保管分を避難所へ供出した。

○保健所・保健師の活動状況

被災自治体における対応状況を道庁・県庁と連携して把握。現段階で保健師の派遣要請はないが、必要に応じて広域的な派遣調整を行う。

<北海道>

- ・被害が大きかった市町村を中心に保健師を派遣し、情報収集及び避難所の支援を実施。

<岩手県>

- ・被害が特に大きい岩泉町に保健師を派遣し、情報収集を行うとともに、避難所の支援を実施。

○DMAT 等医療チームの活動状況

<岩手県>

- ・8/31 は3チーム活動
 - うち、2チームが老人保健施設（岩泉町）から盛岡市内へ85名の搬送支援
- ・9/1 は8チームが活動
 - うち、6チームが停電中の済生会岩泉病院の入院患者33名の搬送を支援。
 - ※14時時点で5名搬送済み
- ・9/2、24チーム（うち、12チームは秋田県、青森県、宮城県のチーム）が活動
 - うち、19チームが停電中の済生会岩泉病院の入院患者17名の搬送を支援。
 - 2チームが岩泉町の避難所支援。
- ・9/3～4、2チームが活動中
 - うち、1チームが岩泉町の避難所支援。
- ・9/5 3チームが活動中
 - うち、2チームが岩泉町の避難所支援。
 - 災害医療コーディネーター、岩手医科大学、医師会、看護協会等が構成する「いわて災害医療支援ネットワーク」を県庁内に設置。（16:00）
 - ネットワークの下の「医療救護支援チーム調整会議」で、DMAT の活動は終了し、医療救護チームを避難所支援に派遣することを決定。
- ・9/6 医療救護チーム3隊が岩泉町の避難所支援。
- ・9/7～10 医療救護チーム1隊が岩泉町の避難所支援。
- ・9/11 医療救護チーム2隊が岩泉町の避難所支援。
- ・9/12～26 医療救護チーム1隊及び日本医師会災害医療チーム（JMAT）2隊が岩泉町の避難所支援。
- ・9/27～10/30 日本医師会災害医療チーム（JMAT）2隊が岩泉町の避難所支援。
- ・10/31 医療チームの活動は終了し、通常の医療提供体制へ移行。

<北海道>

- ・派遣要請はなく、活動していない。

○水道の被害状況

厚生労働省から北海道、東北6県に対し、被害状況を積極的に把握するように要請。

また、特に被害が大きい北海道、岩手県については、日本水道協会に対し、被害状況を積極的に把握するとともに、それに基づいた応急復旧・応急給水の支援を行うように要請。

○通知等の発出状況

(ア) 医療保険関係

- ・ 8月31日付 各都道府県等に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知
※ 平成25年5月に発出した事務連絡を再周知。
- ・ 8月31日付 被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても、受診が可能である旨を都道府県等に連絡
- ・ 9月1日付 公費負担医療（原爆、感染症、難病、小慢、特定疾患、肝炎等）について、受給者証等がなくても受診でき、緊急の場合は指定医療機関以外の医療機関でも受診できる取扱いとする旨を都道府県等に連絡
- ・ 9月7日付 被災によって、診療録が滅失した場合等については、診療報酬の概算請求ができること及び請求方法等について事務連絡を発出。
- ・ 9月14日付 被災によって、診療録が滅失した場合等により概算請求が行われた場合における保険者間の費用負担の按分方法等について事務連絡を発出。

(イ) 被災した要介護高齢者等への対応について

- ・ 8月31日付で、北海道（管内市町村も含む。）及び岩手県（管内市町村も含む。）に対して、今般の台風により被災した要介護高齢者等について、特別な対応（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、介護保険施設等で災害等による定員超過利用が認められていることなど）について周知し、特段の配慮を要請。また、北海道及び岩手県宛発出文書について、各都道府県に対して、周知。

(ウ) 社会福祉施設等における入所者等の安全確保等について

- ・ 9月1日付けで、各都道府県等及び関係団体に対し、社会福祉施設等において非常災害対策及び入所者等の安全確保に努めるよう、注意喚起。
- ・ 9月2日付けで、内閣府及び消防庁が発出した、「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」の内容を周知する事務連絡を厚生労働省から各都道府県の福祉部局等に周知。
- ・ 9月9日付けで、各都道府県等に対し、社会福祉施設等における利用者の安全確保及び非常災害時の体制整備を強化・徹底するよう、要請

(エ) 雇用保険等関係

- ・ 8月30日の北海道20市町村、岩手県12市町村の災害救助法の適用を受け、災害の影響を受けて事業所が休業する場合に一時的な離職を余儀なくされた方に対して雇用保険失業等給付（基本手当）を支給できる特別措置を実施。
- ・ 災害により受給資格者が所定の認定日に安定所に来所できない場合、認定日変更の取扱いを行うとともに、受給資格者からの事後の認定日変更の申し出を認めるなどの認定日変更の取扱いの弾力的運用を実施。

(オ) 雇用調整助成金

- ・ 9月23日付けで、平成28年暴風等による災害に伴う経済的な理由により事業活動の縮小を余儀なくされ休業を実施した事業主に対して、支給要件の緩和（生産指標の確認期間を3か月から1か月に短縮）及び事後に提出された計画届の遡及適用を内容とする特例措置を実施した。

(カ) 年金関係

- ・ 9月1日付けで、各市町村に対して、住宅等の財産に一定の損害を受けた国民年金第1号被保険者については、申請により国民年金保険料の免除を受けることが可能であることを周知。

(キ) 労災保険関係

- ・9月8日付けで、今般の台風被害により、診療録等を滅失又は棄損した場合等、労災診療費等を請求することが困難な労災保険指定医療機関等については、特例的な請求ができること及び請求方法等について都道府県労働局長等に対して通達を发出。

○関係団体への協力要請等

- ・株式会社日本政策金融公庫

9月1日付で中小企業・小規模事業者の資金繰りに重大な支障が生じないように、当面の貸付業務についての配慮を要請

(12) 経済産業省の対応

○中小企業等対策

災害救助法が適用された北海道（20市町村）・岩手県（12市町村）の被災中小企業への支援のため、以下の措置を実施（9月1日）。

- ・被災中小企業向けの「特別相談窓口」を設置
 - －北海道・岩手県（公的金融機関、中小企業団体、中小機構、北海道経済産業局、東北経済産業局等）計89ヶ所に特別相談窓口設置
- ・災害復旧貸付の実施
 - －日本政策金融公庫及び商工中金が、運転資金・設備資金について別枠の限度額での融資を実施。
限度額：1億5000万円（国民事業は3000万円）
貸付期間：設備資金15年以内、運転資金10年以内（ともに据置2年以内）
- ・セーフティネット保証4号の実施
 - －信用保証協会が、通常の保証とは別枠の限度額（普通保証2億円、無担保保証8000万円）での保証（借入額の100%を保証）を実施。
- ・既往債務の返済条件緩和等の対応
 - －公的金融機関において返済猶予等の既往債務の条件変更等に柔軟に対応するよう要請。
- ・小規模企業共済災害時貸付の適用
 - －小規模企業共済契約者に対し、低利で融資を行う災害時貸付を適用

○激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律に基づき激甚災害の指定を受けた、北海道空知郡南富良野町並びに岩手県宮古市、久慈市及び下閉伊郡岩泉町の被災中小企業への支援のため、以下の措置を実施。（9月16日）

- ・災害関係保証
 - －信用保証協会が、通常の保証及びセーフティネット保証とは更に別枠の限度額（普通保証2億円、無担保保証8000万円）での保証を実施。
- ・災害復旧貸付について金利引下げ（当初3年間▲0.9%）

○9月2日、北海道電力及び東北電力から、災害救助法適用市町村及び隣接地域における規制の小売料金及び託送料金についての特別措置（料金の支払期日の延長、電気料金の免除等）に関する認可申請を受け、同日、認可。

○9月6日、帯広ガスから、災害救助法適用市町村における小売料金についての特別措置（料金の支払期限の延長等）に関する認可申請を受け、同日、認可。

(13) 国土交通省の対応

○8月31日までに計2回の災害対策本部会議を開催。

○浸水や土砂災害等の被害の大きかった、北海道開発局、東北地方整備局管内に関東、北陸、中部、近畿、中国、

四国地方整備局から TEC-FORCE を派遣し、被災状況調査を実施。（8/31～9/16）

○北海道開発局、東北・関東・北陸・中部・近畿地整は、ヘリコプターにより、浸水状況

- を把握するとともに、
河川や土砂災害箇所等の被災状況調査を実施。
- 北海道開発局は、関東・中国・四国地整の協力のもと、9/1より8市町村において被災状況調査を実施。
8市町村の首長等に調査結果を報告。(～9/15)
 - 東北地整は、関東・北陸・中部・近畿地整の協力のもと7市町村において被災状況調査を実施。
10市町村の首長等に調査結果を報告(～9/16)。
 - TEC-FORCEによる被災状況調査や土砂流出等により通行止めとなった国道340号の道路啓開を実施。
国道106号については、10日より全線で一般開放。国道455号(岩泉町内)については12日に一般開放。
 - 東北・関東・北陸・中部・近畿地整は、7市町村(岩泉町、大船渡市、宮古市、久慈市、軽米町、普代村、釜石市)においてUAVを活用した被災状況調査を実施。
 - 北海道開発局から11市町(清水町、士幌(しほろ)町、南富良野町、帯広市、豊頃町、標茶町、幕別町、日高町、富良野市、音更町、池田町)、東北地整から6市町(八戸市、宮古市、岩泉町、久慈市、花巻市、七戸町)、北陸地整から1市(小松市)、関東地整から1市(上尾市)に排水ポンプ車等を派遣し、排水を実施。
 - 北海道開発局は、給水支援のため清水町(9/4～9/30)に給水機能付き散水車1台を派遣。大樹町、南富良野町は9/2に支援終了。新得町は9/21に支援終了。
 - リエゾン(情報連絡員)派遣
 - 北海道開発局 のべ164人・日派遣(8/30～9/16)
 - 東北地方整備局 のべ279人・日派遣(8/30～9/30)
 - 北海道運輸局 のべ12人・日派遣(8/30～9/12)
 - 東北運輸局 のべ14人・日派遣(8/31～9/13)
 - TEC-FORCE等の派遣【のべ3,060人・日派遣(8/31～9/23)】
 - TEC-FORCE(北海道開発局管内で活動) のべ866人・日(8/31～9/15)
 - TEC-FORCE(東北地方整備局管内で活動) のべ2,134人・日(8/31～9/23)
 - 橋梁等の専門家等 のべ60人・日(8/31～9/10)
 - 北海道開発局から、のべ538人・日派遣。(8/31～9/15)
 - 関東地方整備局から、北海道開発局管内へのべ211人・日派遣。(8/31～9/12)
 - 中国地方整備局から、北海道開発局管内へのべ44人・日派遣。(9/1～9/4)
 - 四国地方整備局から、北海道開発局管内へのべ73人・日派遣。(8/31～9/4)
 - 東北地方整備局から、のべ607人・日派遣。(8/31～9/23)
 - 関東地方整備局から、東北地方整備局管内へのべ383人・日派遣。(8/31～9/16)
 - 北陸地方整備局から、東北地方整備局管内へのべ452人・日派遣。(8/31～9/16)
 - 中部地方整備局から、東北地方整備局管内へのべ355人・日派遣。(8/31～9/16)
 - 近畿地方整備局から、東北地方整備局管内へのべ317人・日派遣。(8/31～9/16)
 - 国土地理院より、のべ20人・日派遣(8/31～9/10)
 - 災害対策用機械等出動状況
 - ・災害対策用機械等については全て撤収済み。

(14) 環境省の対応

<8月31日>

- ・北海道及び東北地方環境事務所に災害対策本部を設置
- ・政府調査団に担当官を派遣し、被害状況を調査(岩手県)

- ・「災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用」について事務連絡を発出
- ・「災害廃棄物に関する害虫・悪臭対策等の留意事項」について事務連絡を発出
- ・「水害による災害廃棄物処理の留意点」について事務連絡を発出

<9月1日>

- ・政府調査団の担当官が、岩手県久慈市及び岩泉町の被害状況を調査
- ・北海道地方環境事務所職員が、北海道南富良野町の被害状況を調査
- ・地方環境事務所職員及び災害廃棄物処理支援ネットワーク（D.Waste-Net）の専門家を現地（北海道庁及び岩手県庁）に派遣し、仮置場の設置・管理など、災害廃棄物処理に関する技術的助言・支援を行う
- ・環境省ホームページに、「平成28年台風第10号による対応状況について」として対応状況を掲載（<http://www.env.go.jp/recycle/waste/disaster/h28taihu10.html>）

<9月2日>

- ・北海道地方環境事務所職員1名及び専門家1名が、北海道芽室町、新得町及び清水町の被害状況の確認を行う（北海道十勝総合振興局職員同行）
- ・東北地方環境事務所職員1名及び専門家2名が、岩手県久慈市、岩泉町及び宮古市の災害廃棄物仮置場等の確認を行う
- ・岩手県庁に専門家1名を派遣し、情報収集や技術的支援を行う（9月3日まで）
- ・「被災したパソコンの処理」、「被災した家電リサイクル法対象品目の処理」及び「大規模災害により被災した自動車の処理」について事務連絡を発出

<9月3日>

- ・東北地方環境事務所職員1名及び専門家2名が、岩手県遠野市及び大槌町の被害状況の確認を行う

<9月5日>

- ・政府調査団に担当官を派遣し、北海道南富良野町等の被害状況を調査
- ・北海道南富良野町に関東地方環境事務所職員1名を派遣（9月9日まで）

<9月6日>

- ・北海道地方環境事務所職員2名が、北海道清水町の災害廃棄物の発生状況及び町の対応状況について確認を行うとともに、技術的な助言を実施

<9月8日>

- ・北海道十勝総合振興局に近畿地方環境事務所職員1名を派遣（9月13日まで）
- ・（一財）家電製品協会に対して家電4品目の受入れに関する自治体支援、及び（一社）セメント協会に対して木くず混じり土砂の受入れに関する自治体支援について、協力要請を行う

<9月13日>

- ・岩手県主催の災害等廃棄物処理事業費補助金説明会において、東北地方環境事務所職員が申請方法や留意事項について説明（9月13日、14日実施）。

<9月15日>

- ・北海道地方環境事務所職員2名が北海道南富良野町の廃棄物処理の進捗状況確認を行った。

<9月23日>

- ・岩手県主催の災害等廃棄物処理事業費補助金説明会において、東北地方環境事務所職員が申請方法や留意事項について説明。

<9月29日>

- ・北海道主催の災害等廃棄物処理事業費補助金説明会において、北海道地方環境事務所職員が申請方法や留意事項について説明（9月29日、30日）。

<10月28日>

- ・北海道地方環境事務所職員3名が北海道幕別町、芽室町、南富良野町の廃棄物処理の進捗状況確認を行った。

(15) 気象庁の対応

- ・各地の気象台では、地方公共団体等の地元関係機関へ説明を実施。
- ・台風第10号に関する記者会見を実施（8月29日 17:35）
- ・被害の大きかった市町村を対象に気象支援資料の提供を順次開始（8月31日 12:00～）
- ・気象庁ホームページに「台風第10号等による大雨の関連情報」のポータルサイトを設置（9月5日）
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。

(16) 国土地理院の対応

- ・国土地理院ランドバード（GSI-LB）を小本川（岩泉町）で、UAV（ドローン）による被災状況調査を実施（8/31・9/1）。
- ・くにかぜⅢによる岩泉地区・久慈地区の斜め写真撮影を実施（8/31）。
- ・南富良野地区・芽室地区の斜め写真撮影を実施（8/31）。
- ・岩泉地区・久慈地区・南富良野地区・芽室地区の斜め写真をホームページで公開（8/31）。
- ・空中写真より判読した岩泉地区・久慈地区・南富良野地区・芽室地区の推定浸水範囲をホームページで公開（8/31）。
- ・UAV（ドローン）による小本川（岩泉町）の動画をホームページで公開（8/31・9/1）。
- ・くにかぜⅢによる南富良野地区・新得地区・芽室地区・札内川地区の斜め写真撮影を実施（9/1）。
- ・南富良野地区・新得地区・芽室地区・札内川地区の斜め写真をホームページで公開（9/1）。
- ・空中写真より判読した南富良野地区・芽室地区・札内川地区の推定浸水範囲をホームページで公開（9/1）。
- ・くにかぜⅢによる岩泉安家地区・岩泉西地区・岩泉2地区の斜め写真撮影を実施（9/2）。
- ・岩泉安家地区・岩泉西地区・岩泉2地区の斜め写真をホームページで公開（9/2）。
- ・くにかぜⅢによる岩泉安家地区・岩泉鼠入地区・岩泉穴沢地区の空中写真撮影を実施（9/7～10）。
- ・岩泉安家地区・岩泉鼠入地区・岩泉穴沢地区の空中写真等をホームページで公開（9/9・10/14）。
- ・岩泉安家地区・岩泉鼠入地区・岩泉穴沢地区の土砂崩壊・堆積地等分布図をホームページで公開（9/12・10/14）。

(17) 復興庁の対応

- ・8月30日 午前9時00分、岩手・宮城・福島各復興局に台風10号に関する情報収集・連絡体制を構築。
- ・政府調査団に担当官を派遣し、被害状況を調査（岩手県）
- ・9月10日、今村復興大臣が岩手県盛岡市、久慈市、岩泉町を訪問し、県知事、市長、町長と面会、現地視察を実施。
- ・岩泉町に復興推進参与を派遣し、復旧・復興実施体制の整備等を支援（9月19日～22日）。

7 地方自治体の対応等

- ・北海道：8月31日 5時30分 災害対策本部設置
→9月12日 17時30分 廃止
- ・岩手県：8月30日 12時00分 災害対策本部設置
→9月23日 17時15分 廃止
- ・宮城県：8月30日 12時00分 災害対策本部設置
→8月30日 23時20分 廃止
- ・三重県：8月29日 19時39分 災害対策本部設置
→8月30日 5時25分 廃止